

令和8年度

事業概要

【令和7年度実績】



神奈川県立 金沢文庫

目 次

1	入館者状況	
(1)	令和7年度年間入館者数	2
(2)	月別入館者数	3
(3)	展覧会別入館者数	4
2	資料の保存・修理	
(1)	古書修理	5
(2)	美術品修理〔絵画・彫刻〕	5
3	写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集	5
4	古書デジタル撮影	5
5	調査研究	5
6	国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開	6
7	展示図録等の刊行	6
8	『金沢文庫研究』の発行	6
9	展示活動	7
10	普及活動	
(1)	特別講演会	10
(2)	月例講座	10
(3)	文庫長による講座	10
(4)	解説講座	11
(5)	国宝金沢文庫文書に親しむ講座	11
(6)	中高生特別講座	11
(7)	展示解説	11
(8)	外部事業協力	11
(9)	共催事業	11
(10)	クラウドファンディング関連講座	12
11	県立社会教育施設公開講座〈専門講座〉	12
12	博物館実習生等の受け入れ	12
13	生涯学習ボランティア	13
14	資料の貸出・特別利用等	
(1)	館外貸出	13
(2)	写真撮影・原版利用・掲載許可	13
(3)	特別利用（原本閲覧・文化財調査）許可	13
(4)	転載許可	15
(5)	翻刻許可	16
15	閲覧室利用状況	
(1)	図書閲覧室利用統計	16
(2)	図書受入状況	16
(3)	コピーサービス利用状況	16
16	学芸員の調査活動および研究成果	17
17	資料一覧	21
18	寄託資料一覧	22
19	指定文化財一覧	
(1)	指定文化財一覧	22
(2)	指定文化財内訳	23
20	概況・沿革	25
21	施設状況	26
22	歳入・歳出	26
23	組織	27
	【別表1】令和7年度 古書デジタル撮影一覧表	28
	【別表2】令和7年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧	30

【表紙写真】…… 神奈川県立金沢文庫正面玄関

【裏表紙】…… 令和7年度開催の展覧会ポスター

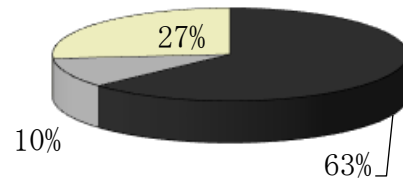
1 入館者状況

(1) 令和7年度年間入館者数

入館者数	32,269	単位：人
観覧者数	23,738	
有料者数	20,399	
一般（個人）	15,413	
20歳以上（除学生）	6,797	
20歳未満・学生	714	
65歳以上	7,713	
高校生	189	
団体	4,986	
20歳以上（除学生）	2,215	
20歳未満・学生	128	
65歳以上	2,643	
無料者数	3,339	
中学生以下	569	
招待者	1,263	
障がい者等	1,085	
その他	422	
フリーゾーン利用者数	8,531	
会議室利用者	2,242	
図書室利用者	6,289	

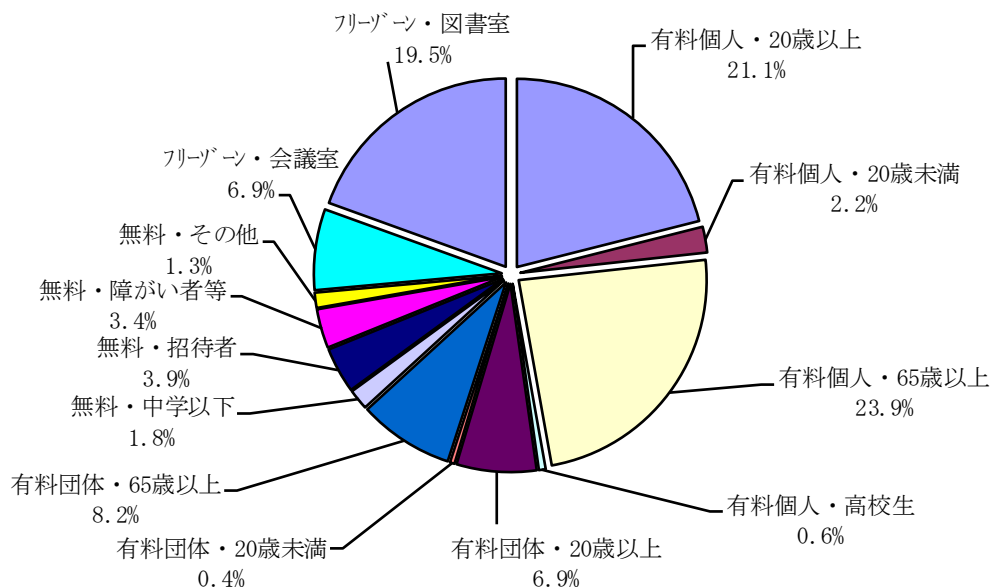
開館日数 286日

有料者・無料者等の比較



■ 有料者数
 ■ 無料者数
 □ フリーゾーン利用者数

各区分の内訳比較



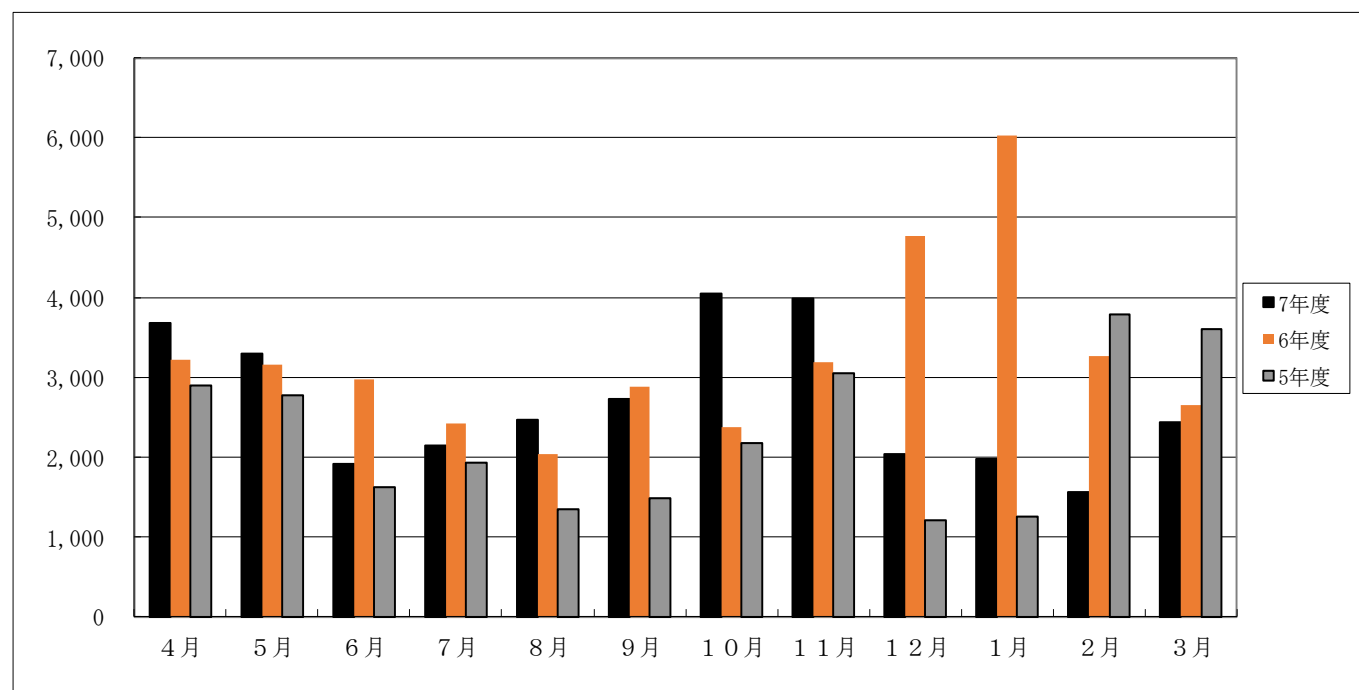
(2) 月別入館者数

令和8年3月31日現在

月	開館 日数	7 年 度								6 年 度			5 年 度		
		観 覧 者				フリーゾーン 利用者計	入館者 計		/1日当り	開館 日数	入館者 計	/1日当り	開館 日数	入館者 計	/1日当り
		有料者数	/1日当り	無料者数	/1日当り										
4月	26	2,271	87.3	371	14.3	2,642	1,029	3,671	141.2	26	3,221	123.9	26	2,896	111.4
5月	24	2,284	95.2	238	9.9	2,522	779	3,301	137.5	24	3,155	131.5	24	2,770	115.4
6月	25	1,237	49.5	178	7.1	1,415	505	1,920	76.8	26	2,971	114.3	26	1,621	62.3
7月	24	1,355	56.5	207	8.6	1,562	589	2,151	89.6	23	2,415	105.0	23	1,924	83.7
8月	27	1,330	49.3	300	11.1	1,630	836	2,466	91.3	27	2,034	75.3	27	1,353	50.1
9月	21	1,755	83.6	307	14.6	2,062	666	2,728	129.9	22	2,884	131.1	23	1,491	64.8
10月	27	2,978	110.3	326	12.1	3,304	741	4,045	149.8	27	2,367	87.7	26	2,172	83.5
11月	23	2,554	111.0	489	21.3	3,043	943	3,986	173.3	23	3,186	138.5	22	3,048	138.5
12月	23	1,165	50.7	240	10.4	1,405	634	2,039	88.7	23	4,773	207.5	23	1,200	52.2
1月	20	1,083	54.2	280	14.0	1,363	607	1,970	98.5	23	6,026	262.0	15	1,250	83.3
2月	23	947	41.2	154	6.7	1,101	463	1,564	68.0	20	3,264	163.2	25	3,791	151.6
3月	23	1,440	62.6	249	10.8	1,689	739	2,428	105.6	22	2,657	120.8	24	3,599	150.0
年度 計	286	20,399	71.3	3,339	11.7	23,738	8,531	32,269	112.8	286	38,953	136.2	284	27,115	95.5

単位：人

注1：令和2年6月9日～令和5年5月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示室・図書室ともに入場に人数制限を設けた



(3) 展覧会別入館者数

令和8年3月31日現在

展 覧 会 別	会 期	日数	観 覧 者 数			フリーゾーン 利用者数	入 館 者 数	
			有料者	無料者	計		合 計	/1日当り
特別展 至高の宝蔵 ― 称名寺の国宝開帳 ― * 特別展料金400円／250円／200円	(3月28日～) 4月1日～ 5月18日	(45) 42	(4,284) 4,064	(594) 557	(4,878) 4,621	(1,751) 1,657	(6,629) 6,278	(147.3) 149.5
企画展 斜読徒然草 * 企画展料金250円／150円／100円	5月23日～ 7月13日	45	2,642	351	2,993	1,053	4,046	89.9
特別展 国宝に見る薬と食べ物 * 特別展料金400円／250円／200円	7月18日～ 8月31日	39	1,771	386	2,157	1,028	3,185	81.7
特別展 金沢八景みほとけ巡礼 * 特別展料金600円／500円／200円	9月5日～ 11月9日	56	6,155	870	7,025	1,841	8,866	158.3
特別展 金沢文庫創設750年記念 金沢文庫本 ― 流離う本の物語 ― * 特別展料金800円／600円／200円	11月14日～ 1月18日	50	3,068	720	3,788	1,625	5,413	108.3
特別展 金沢文庫文書の歴史 * 特別展料金400円／250円／200円	1月23日～ 3月15日	44	1,952	329	2,281	1,003	3,284	74.6
特別展 至高の宝蔵 ― 金沢北条氏の遺した国宝 ― * 特別展料金400円／250円／200円	3月20日～ 3月31日 (～5月17日)	10 (41)	747 (4,284)	126 (594)	873 (4,878)	324 (1,751)	1,197 (6,629)	119.7 (161.7)
合 計	7回	286	20,399	3,339	23,738	8,531	32,269	112.8

注：年度をまたぐ展覧会のうち、()内は両年度にわたる会期の開催日数、人数の合計

企画展料金……20歳以上／20歳未満・学生／65歳以上

特別展料金……20歳以上／20歳未満・学生／65歳以上

2 資料の保存・修理

(1) 古書修理

No.	函番	名 称	装丁	数量	修理内容
1	148函1号7番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷第三下	折本	1 冊	繕い・帙入
2	149函1号1番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷上	折本	1 冊	繕い・帙入
3	149函1号3番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷上四	折本	1 冊	繕い・帙入
4	149函1号4番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷中	折本	1 冊	繕い・帙入
5	150函1号13番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷上一	折本	1 冊	繕い・帙入
6	151函1号7番	四分律刪繁補闕行事鈔 卷下一 残欠	折本	1 冊	繕い・帙入

(注)文化庁「国宝重要文化財等保存整備費補助金」による。昭和31年度からの修理合計＝2,632件・3,574点。

(2) 美術品修理〔絵画・彫刻〕

令和7年度は対象資料なし。

(注)昭和45年度からの修理合計＝66件・168点

3 写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集

令和7年度は実施せず。

(注)昭和48年度からの収集合計＝総件数257件・総製本冊数1,303冊・1点

4 古書デジタル撮影

(1) 古書デジタル撮影

【別表1】令和7年度 古書デジタル撮影一覧表のとおり

(注)昭和45年度からの撮影合計数は7,322件9,499点（既撮影分はマイクロ撮影を含む）。令和7年度撮影分のうち49件・13冊は科学研究費等外部資金による（うち36点は未製本）。

(2) 宋版一切経デジタル写真撮影

11函11号～15函5号まで74帖・1,070カット

5 調査研究

称名寺所蔵聖教 追加調査

外部調査員	赤塚祐道（国際仏教学大学院大学特任研究員） 赤塚智弥（東京大学大学院博士課程） 大久保良乃（駒澤大学卒） 岡野浩二（駒澤大学非常勤講師他） 岡本一平（慶應義塾大学非常勤講師） 小林遼太郎（東京大学大学院博士課程） 佐久間祐惟（東京大学大学助教） 佐藤もな（東京大学特任研究員） 武本宗一郎（早稲田大学講師（任期付）） 苫米地誠一（大正大学名誉教授）
-------	---

調査日	5/13、5/14、5/15、5/19、5/20、5/21、5/22、5/23、5/26、5/27、6/16、6/17、6/18、6/19、7/14、7/15、6/25、7/1、7/10、7/25、7/31、8/7、9/9、9/26、9/30、12/3、12/10、1/7、1/16、1/27【総計30回、のべ50名】
-----	---

6 国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開

令和7年度新規公開点数は408点

(注) 令和元年度からの合計点数は2,348点(4,149点のうち)

7 展示図録等の刊行

展示図録・ポスター・ちらし

図 録						ポスター	チラシ	担当
発行日	書 名	部 数	判型・頁	頒 価				
5/23	神奈川県立金沢文庫所蔵 徒然草コレクション全点カタログ	500	A4 112	2,000		600	13,000	道津
7/18	特別展 国宝に見る薬と食べ物	500	A4 72	1,500		650	15,000	向坂・三輪
9/5	特別展 金沢八景みほとけ巡礼	1,300	A4 80	1,800		750	20,000	瀬谷
11/14	特別展 金沢文庫本	850	A4 128	2,100		600	27,000	貫井
1/23	金沢文庫文書入門ハンドブック	1,000	B5 48	1,100		650	15,000	三輪
3/20	特別展 至高の宝蔵	400	A4 48	1,700		600	13,000	道津・櫻井・山口

8 『金沢文庫研究』の発行

(1) 355号(令和7年10月24日発行、700部)

論 文 名		執 筆 者
1	栄西『喫茶養生記』の伝播とその意図について	岩間真知子(静岡県ふじのくに茶の都ミュージアム客員研究員)
2	いわき長福寺文書「醬作次第」再見—十四世紀の発酵技術と鎌倉瓜ヶ谷・佐竹氏—	芳澤元(明星大学 准教授)
3	最勝光院における国母仏事の性格—金沢文庫収蔵史料から—	河村如乃(京都府立大学 博士前期課程)
4	活動報告 久米田寺展ミニシンポジウム「中世久米田寺と東アジア仏教」	高田悠(龍谷大学世界仏教文化研究センター研究員) 野呂靖(龍谷大学 教授) 横内裕人(京都府立大学 教授) 神奈川県立金沢文庫学芸課

(2) 356号(令和8年3月31日発行、700部)

論 文 名		執 筆 者
1	旧北大路魯山人本『諸尊図像集』明王部断簡 無能勝明王(三面四臂)	瀬谷貴之(神奈川県立金沢文庫 主任学芸員)
2	称名寺蔵『華嚴五教章略文義』の基礎的研究	野呂靖(龍谷大学 教授)
3	弁曉草の伝来と東大寺知足院—湛睿『古題加愚抄』紙背文書の研究—(上)	三輪眞嗣(神奈川県立金沢文庫 学芸員)
4	大通寺所蔵重文阿弥陀如来立像像内納入文書の研究と翻刻	大通寺所蔵阿弥陀如来立像像内納入文書研究グループ
5	【活動報告】令和7年度学術指導会	神奈川県立金沢文庫学芸課

9 展示活動

会 期	タ イ ト ル	内 容	主要展示品	担当
3月28日 ↓ 5月18日 (52日間うち 令和7年度内 48日間うち 42日開館)	特別展 至高の宝蔵 —称名寺の国宝開帳—	1267年、鎌倉幕府の重鎮だった北条実時は、武蔵国久良岐郡六浦荘金沢（現在の横浜市金沢区金沢町）の菩提寺に、一人の僧を招聘しました。菩提寺の名は称名寺、開山となった僧の名は審海です。この時から、東アジアの本流の文化を伝える文物がこの地に集まり、日本中世の東国を代表する寺院の歴史が始まりました。 開館95周年を迎える神奈川県立金沢文庫は、称名寺の寺宝を守り伝えるために建てられた博物館です。本展示では、今や国宝であふれる宝蔵の至高の品々を開帳しました。	国宝 北条実時像、国宝 北条顕時像、国宝 金沢貞顕像、国宝 金沢貞将像、国宝 文選集注、国宝 華嚴経問答（称名寺聖教のうち）、国宝 静恵書状（金沢文庫文書のうち）、重文 称名寺絵図並結界記、重文 釈迦如来立像、重文 弥勒菩薩立像像内納入品を含む約70点	道津・松谷
5月23日 ↓ 7月13日 (52日間うち 45日開館)	企画展 斜読徒然草	鎌倉時代に兼好法師によって著された随筆『徒然草』が最も流行したのは、江戸時代でした。その主な理由は、印刷技術の発達といわれています。なぜ、江戸時代に『徒然草』が多く印刷されたかといえば、それは『徒然草』が面白かったからにはかなりません。 では、江戸時代の人々は、『徒然草』のどこに面白さを見つけたのでしょうか。本展示では、絵本、絵巻、屏風、刊本をはじめとする金沢文庫所蔵の徒然草コレクションから、当時の人々が見出した『徒然草』の魅力を探ります。	正徹物語、徒然草絵巻、奈良絵本徒然草、伝光悦・光広写本つれづれ草、良庵本徒然草、鳥丸本徒然草、徒然草抄（磐斎抄）徒然草涉猟為楽抄、徒然草鉄槌、増補鉄槌、なぐさみ草、徒然草参考、つれづれ直解、首書つれづれ草、首書絵入徒然草吟和抄、つれづれの讃、明汗稿、改正頭書 徒然草絵抄、つれづれ草 多入り、頭書絵抄 つれづれ草、新板絵入徒然草、系図入り読癖付絵入 つれづれ草、大字新版つれづれ草 絵入、絵入つれづれ草、絵本徒然草、絵本垣衣艸、つれづれ酔か川、つれづれ東雲、兼好法師像 狩野探幽筆、兼好法師画像 石島筑波賛、兼好法師行状絵巻、種生伝、兼好諸国物語、兼好法師伝記考証、鉄形けい斎 徒然草屏風、歌川広重 草筆画譜 第二編、葛飾為斎 花鳥山水 漫画早引を含む約80点	道津
7月18日 ↓ 8月31日 (45日間うち 39日開館)	特別展 国宝に見る 薬と食べ物	「薬」と「食べ物」は、今も昔も人々の生活に欠かせないものです。県立金沢文庫が管理する国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」は日本中世の政治や仏教だけでなく、生活や文化を知る上でも重要な史料群で、「薬」と「食べ物」に関する豊富な情報を教えてくれます。 本展では、「称名寺聖教・金沢文庫文書」の中に見られる「薬」と「食べ物」に関する史料を紹介し、中世に生きた人々の生活の一端を垣間見てみました。	国宝金沢文庫文書のうち、金沢貞顕書状、劔阿書状、氏名未詳書状、伝法灌頂護摩支度案、正気散处方、国宝称名寺聖教のうち「教誡儀抄」紙背（氏名未詳書状）、「華嚴宗信解安心要文集」紙背（氏名未詳書状）、「野金口決抄」紙背（薬種日記）、「華嚴宗信解安心要文集」紙背（湛睿書状）、「折伏要文集」紙背（鉢蓮書状）、「求聞持一印口伝」紙背（安部某書状）、ほか約60点	向坂・三輪

会 期	タ イ ト ル	内 容	主要展示品	担 当
9月5日 ↓ 11月9日 (66日間うち 56日開館)	特別展 金沢八景みほと け巡礼	現在、神奈川県立金沢文庫が所在する神奈川県横浜市金沢区は、かつて「武蔵国六浦荘金沢」と呼ばれ、中世には都市・鎌倉の外港として栄えました。そして近世には金沢の内海の名勝は、金沢八景と称され、風光明媚な景勝地として多くの人々が訪れました。 本展覧会では、金沢の内海周辺に建立された由緒寺院と、そこに安置された仏像を通して、中世金沢に展開した寺院の実態や、その後の金沢八景を中心とした巡礼寺院としての位置づけなどを明らかにしました。	観音菩薩立像、勢至菩薩立像、釈迦如来立像、十大弟子立像、金銅製愛染明王坐像、弥勒菩薩坐像、大威徳明王像、脱活乾漆菩薩坐像（龍華寺）、阿弥陀三尊像（宝樹院）、男神坐像（瀬戸神社）、薬師如来坐像（東光禅寺）、薬師三尊像（太寧寺）、方崖元圭坐像（金龍院）、地藏菩薩坐像（林際寺）、地藏菩薩立像（光傳寺）、地藏菩薩坐像（泥牛庵）、聖観音立像（薬王寺）を含む約50点	瀬谷
11月14日 ↓ 1月18日 (66日間うち 50日開館)	「金沢文庫」創設750年記念 特別展 金沢文庫本 一流離う本の物語――	金沢文庫は、建治元年（一二七五）頃に北条実時が創設といわれる、現存最古の武家文庫です。金沢北条氏三代にわたって蒐集された書物は“金沢文庫本”として現在に至るまで希少価値の高い古典籍として世界的に知られています。鎌倉幕府の滅亡に伴い金沢北条氏も命運をとものにしますが、菩提寺である称名寺が蔵書散逸を防ぐために金沢文庫を庇護していくことになりました。やがて徳川家康も金沢文庫旧蔵本に強い関心を寄せて積極的に蒐集し、家康が蒐集した金沢文庫旧蔵本を含む優れた古典籍は、後に尾張徳川家初代となる息子義直へ「駿河御譲本」として受け継がれ、その多くは現在、名古屋市蓬左文庫に納められています。 本展ではこのような歴史的経緯のもと、“金沢文庫本”を守り伝えてきた弊館と名古屋市蓬左文庫が連携して、蔵書を守る営為と歴史的意義を紹介しました。	続日本紀 鎌倉時代、侍中群要 鎌倉時代、斉民要術 鎌倉時代、太平聖恵方 北宋時代、河内本源氏物語 鎌倉～室町時代（以上、重要文化財 名古屋市蓬左文庫）、国宝 四将像 鎌倉～南北朝時代 称名寺蔵、国宝 金沢貞顕書状 鎌倉時代 称名寺蔵、獅子鈕陶印「御本」〈甲〉 江戸時代 徳川美術館、東照宮御神影 江戸時代 禅林寺、徳川家康画像 江戸時代 名古屋市博物館 ほか 約180点	貫井

会 期	タ イ ト ル	内 容	主要展示品	担 当
1月23日 ↓ 3月15日 (52日間うち 44日開館)	特別展 金沢文庫文書の歴史	「金沢文庫文書」は、4149 通におよぶ大規模な中世文書群であり、「称名寺聖教」とともに国宝に指定されています。また、「金沢文庫文書」は、中世の政治、社会経済、宗教、文化についての重要な史料群として知られています。昭和 5 年（1930）の県立金沢文庫の設立直後から「金沢文庫文書」や「称名寺聖教」の紙背文書の整理、調査、研究がはじまり、以来 100 年におよぼうとする県立金沢文庫の活動のなかで、さまざまな研究を積み重ね、あるいは展覧会等でその重要性を発信してきました。「金沢文庫文書」の歴史と県立金沢文庫の活動とは軌を一にしてきたといえるのです。 本展では、そうした「金沢文庫文書」の歴史をつうじて県立金沢文庫の活動をふりかえりつつ、県立金沢文庫とともにながい時をあゆんできた「金沢文庫文書」を次の 100 年にどのように伝えていくか、県立金沢文庫はどうあるべきか、を考えました。	国宝 金沢文庫文書（35 点）、国宝 称名寺聖教（7 点）、称名寺明治絵図、古書目録（以上、称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫管理／保管）、重要美術品 武本家文書、称名寺古文書、金沢貞将書状、最勝苑寺殿供養日記、『金沢文庫古文書』、『金沢文庫文書』コロタイプ影印版、『金沢文庫文書目録・聖教復元目録』（以上、神奈川県立金沢文庫所蔵）など約 50 点	三輪
3月20日 ↓ 5月17日 (59日間うち 令和 7 年度内 12日間 10日開館)	特別展 至高の宝蔵 —金沢北条氏の遺した国宝—	武蔵国久良岐郡六浦荘金沢（現在の横浜市金沢区金沢町）に所在する金沢山称名寺は、1261 年に開基である北条実時によって「大蔵経」が施入され、1267 年に開山として審海上人が入山し、1276 年に本尊・弥勒菩薩立像が開眼して、三宝（仏教の信仰の対象である仏宝、法宝、僧宝）を具える名刹として開かれました。本展示では、日本中世の東国を代表する称名寺の文物を守り伝えるために開館した神奈川県立金沢文庫が精選した、魅力あふれる至高の品々をご紹介します。	国宝 北条実時像、国宝 北条顕時像、国宝 金沢貞顕像、国宝 金沢貞将像、国宝附 顕弁像、重文 北条実泰像、国宝 文選集注、国宝 華嚴経問答（称名寺聖教のうち）、国宝 金沢貞顕書状（金沢文庫文書のうち）、重文 青磁壺、青磁香炉、四耳壺、重文 玉簾、県文 僧形八幡神像、維摩居士像を含む約80点	道津・櫻井・山口

10 普及活動

(1) 特別講演会 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・120分)

開講日	演 題	講 師	応募者	受講者
① 5/11(日)	至高の宝蔵展の絵画をもっと楽しむ	松谷芙美氏 (元神奈川県立金沢文庫学芸員・公立女子大学非常勤講師)	97	60
② 9/6(土)	仏像と地域史 —和歌山県の事例を中心に—	大河内智之氏 (奈良大学教授)	106	67
③ 9/7(日)	上原美術館による伊豆の仏像調査	田島整氏 (上原美術館上席学芸員)	100	74
④ 12/20(土)	横浜能楽堂・文庫提携講座「能に映し出される「金沢」の中世」	中村雅之氏 (横浜能楽堂芸術監督) / 貫井裕恵 (神奈川県立金沢文庫学芸員)	388	57
⑤ 1/10(土)	大須文庫の歩みと国宝「古事記」	鳥居和之氏 (宝生院真福寺大須文庫 文庫長/名古屋市蓬左文庫 元文庫長)	122	63
計 5回				総計321

(注) 応募者には当日受付者を含む

(2) 月例講座 (定員70名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開 催 日	演 題	講 師	応募者	受講者
① 4/13(日)	金沢文庫の仏像を読み解く1「称名寺釈迦如来立像(上) —清凉寺式釈迦如来像について—」	瀬谷貴之	139	116
② 4/27(日)	称名寺の国宝で仏教を学ぶ	道津綾乃	114	93
③ 6/22(日)	江戸の粹談義『徒然草か川』を楽しむ	道津綾乃	120	93
④ 7/13(日)	兼好法師がみつめた中世都市鎌倉	貫井裕恵	229	134
⑤ 8/31 (日)	中世寺院の食糧事情	三輪眞嗣	146	105
⑥ 10/26(日)	金沢の仏像—特別展「金沢八景みほとけ巡礼」にちなんで—	瀬谷貴之	76	63
⑦ 11/8(土)	中世鎌倉の律院—千秋慈恩寺と足利直義—	櫻井唯	125	89
⑧ 12/21(日)	国宝四将像の線と色を追う	佐藤優	116	76
⑨ 2/8 (日)	金沢文庫文書の歴史	三輪眞嗣	71	40
⑩ 3/15(日)	ブンコ・ザ・ビギニング—はじまりの県立金沢文庫—	山口啄実	80	67
計 10回				総計876

(注) 応募者には当日受付者を含む

(3) 文庫長による講座 (定員70名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ ー マ	担 当	応募者	受講者
8/9(土)	国宝に見る 薬と食べ物の見どころ	向坂卓也	134	100

(注) 応募者には当日受付者を含む

(4) 解説講座 (定員70名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ ー マ	担 当	応募者	受講者
① 4/26(土)	解説講座「金沢文庫の仏像を読み解く2(称名寺釈迦如来立像(下)―仏師院保の事績を中心に―)」	瀬谷貴之	142	109
② 2/22(日)	解説講座「称名寺文書と金沢文庫文書」	三輪眞嗣	81	67
③ 3/28(土)	解説講座「金沢文庫の仏像を読み解く3―十大弟子立像(上)」	瀬谷貴之	84	69
計 4回				総計245

(注) 応募者には当日受付者を含む

(5) 国宝金沢文庫文書に親しむ講座 (定員70名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ ー マ	担 当	応募者	受講者
① 1/18(日)	国宝金沢文庫文書に親しむ講座「金沢文庫本」関係史料を読む	貫井裕恵	132	89
② 3/7(土)	国宝金沢文庫文書に親しむ講座「金沢文庫本」関係史料を読む	貫井裕恵	117	78
計 2回				総計167

(6) 中高校生特別講座 (定員10名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ ー マ	担 当	応募者	受講者
8/24(日)	金沢文庫で古文書を読んでみよう!	三輪眞嗣	8	5

(7) 展示解説 (学芸員による)

展覧会

展覧会	実施日	実施回数
斜読徒然草	5/24、5/25	2回
国宝に見る薬と食べ物	7/19、7/20、8/23	3回
金沢八景みほとけ巡礼	9/6、9/7	2回
金沢文庫本	11/15、11/16	2回
金沢文庫文書の歴史	1/24、1/25	2回
至高の宝蔵	3/20、3/21、3/22	3回

団体案内 依頼により展示案内をした団体 (学校を含む)

団体案内回数	参加者数	講師
44 回	1,161人	学芸員

(8) 外部事業協力 外部依頼により開催した事業

県立高等学校主催・依頼

テ ー マ	講 師	受入人数
県立横須賀高等学校SSH (指導) 1年 くずし字を読んでみよう!	貫井裕恵	5

(9) 共催事業

称名寺新能協力講座 (金沢区役所との協定に基づく協力事業)

開講日	テ ー マ	講 師	応募者	参加者
4/20(日)	能「竹生島」と狂言「舟渡賀」のたのしみかた	貫井裕恵	162	117

金沢区との共催 金沢区民のための歴史講演会・講座

開講日	テ ー マ	講 師	参加者
12/6(土)	金沢を知る講演会「都市・鎌倉の盛衰―逃げ上手の時行の足跡をたどって―」	本郷和人氏（東京大学史料編纂所 教授）	78
3/29(日)	区民のための歴史講座 「ダルマさんは日本にきたのか?―中世禅宗の実像を探る―」	山口啄実	57

(10) クラウドファンディング関連講座

クラウドファンディングにご協力いただいた方を招待した講座

開講日	テ ー マ	講 師	応募者	参加者
11/24(祝・月)	クラウドファンディング御礼講座「往生講私記」と金沢文庫本	貫井裕恵	30	7

11 県立社会教育施設公開講座〈専門講座〉

全5回(11/23～1/17) (受講料各回1,000円・申込制・120分)

テ ー マ	連続講座「金沢文庫95周年・蓬左文庫90周年記念 金沢文庫本の世界」		
内 容	特別展「金沢文庫本―流離う本の物語―」関連の特別連続講演会		
受講者等	応募者数：277名	受講者数：232名	
開 講 日	演 題	講 師	
① 11/23 ② 11/29 ③ 12/13	尾張徳川家における金沢文庫本―継承と活用 書物を蒐めるということ―金沢文庫本の形成と金沢北条氏― 武家蔵書の継承―徳川家康の遺品と金沢文庫本―	星子桃子氏（名古屋市蓬左文庫学芸員）49名 貫井裕恵（神奈川県立金沢文庫学芸員）43名 住吉朋彦氏 43名 （慶應義塾大学附属研究所斯道文庫教授）	
④ 12/14 ⑤ 1/17	徳川家康の古典籍蒐集と尾張藩の古代史研究尾張 徳川家の蔵書をめぐる交流―権力と書物―	丸山裕美子氏（愛知県立大学教授）49名 今和泉大氏 48名 （名古屋城調査研究センター学芸員）	

12 博物館実習生等の受け入れ

博物館実習

参加者6名

実 習 日 程	実 習 生 所 属
8/13 実施概要説明、展覧会概要説明・見学、博物館の保存環境、展示見学会、金沢文庫の古文書DBについて 8/14 神奈川県立金沢文庫の展示と収蔵資料、聖教目録について 8/15 博物館資料の取り扱い(絵画・古文書) 8/16 博物館資料の調査実習 8/17 博物館資料の調査実習、博物館資料の取り扱い(周刻) 8/19 博物館資料の取り扱い(聖教)、総括	青山学院大学、お茶の水大学、神奈川大学、鶴見大学、東京都立大学、日本女子大学

高校生インターンシップ等

参加者5名

実 習 日 程	生 徒 所 属
8/8 実施概要説明、博物館の仕事について、文化財の展示と保存、文化財の整理補助 8/9 講座運営補助、展示解説補助、広報活動について 8/10 図書整理補助、金沢文庫について、文化財の調査について	県立岸根高等学校、清心女子高等学校、鎌倉女子大学高等部、星槎高等学校

中学生の職業体験

該当する依頼案件なし。

13 生涯学習ボランティア

受 入 期 間	令和7年4月1日～8年3月31日	日 数	103日 (206回)
活 動 内 容	展示室内での展示解説		
ボランティア	伊東正子、尾形ひろみ、黒須千晴、篠崎博之、菅井英夫、古谷忠志、矢吹篤、山来秀張、横内泉、若林陽		

14 資料の貸出・特別利用等

(1) 館外貸出（申請件数6件、貸出82点）

※注記のないものは称名寺寄託資料

種別	資料名	件数	点数	貸出先・展覧会名	期間
歴史資料	竹生島祭礼図（個人蔵）	1	1	MIHO MUSEUM 秋季特別展「近江の名所」	9/20 ～ 12/14
絵画	重文 十六羅漢像のうち第一尊者および第十一尊者 普陀山観音菩薩像 釈迦如来諸天像（龍華寺所蔵）	3	4	龍谷ミュージアム 秋季特別展「仏教と夢」	9/20 ～ 11/24
聖教	国宝 泰澄和尚伝	1	1	安城市歴史博物館 特別展「白山進行と三河三白山」	12/16 ～ 1/18
歴史資料	重文 日本図 日本図（複製）（県有財産）	2	2	豊田市博物館 企画展「伊能忠敬—新しい地図 の世界へ」	2/25 ～ 3/29
絵画等	国宝 北条実時像 重文 たまきはる（県有財産）他	61	70	蓬左文庫 蓬左文庫・金沢文庫交流展「金沢文 庫本一流離う本の物語—」	2/7 ～ 4/5

(2) 写真撮影・原版利用・掲載許可（申請件数 64件）

【別表2】令和7年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧のとおり

(3) 特別利用（原本閲覧・文化財調査）許可（申請件数 25件）

※個人名は省略し、所属名のみ記載

種別	資 料 名	数	申 請 者	閲覧日
典籍	大般若経ほか古経類（高部屋神社所蔵）	一括	東京大学史料編纂所	5/17
聖教	重文 十六羅漢像のうち第一尊者および第十一尊者 普陀山観音菩薩像 釈迦如来諸天像（龍華寺所蔵）	4	龍谷大学 龍谷ミュージアム	5/30
聖教	国宝 坐禅儀 国宝 金沢貞顕書状	2	鎌倉歴史文化交流館	6/24
歴史資料	重文 日本図 日本図（複製）	2	豊田市博物館	7/11
書跡・典籍他	国宝 文選集注巻66、巻73上 他	49	名古屋市蓬左文庫	8/5
聖教	国宝 室生山仏隆寺鐘銘 付堅恵位記事 国宝 一山山年度者奏状	2	個人	8/7

種別	資 料 名	数	申 請 者	閲覧日
聖教 聖教 典籍	国宝 最勝光院御仏開眼次第 国宝 最勝光院修二月指図 重文 たまきはる	3	個人	8/14
古文書他	国宝 倉栖兼雄書状 他	15	中世史サマーセミナー	8/22
聖教	国宝 四種法習	1	個人	9/11
絵画	重文 十二神将像	12	北九州市立大学	9/12～13
書跡・典籍	圓満抄 永徳二年写 円満抄 江戸時代写 春日御遷宮表白 文明十六年善雄写 (いずれも宝生寺所蔵)	3	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	9/15
古文書	国宝 さいれん書状 国宝 雑事等注文 国宝 建治三年武蔵国算用帳 国宝 弘安二年国庫五升米員数注文 国宝 綸旨紙注文	7	個人	10/21
聖教	国宝 産生類聚抄 他	14	個人	11/7
聖教	国宝 浄土宗法語	1	個人	12/18
聖教	国宝 忍空授鉤阿状	1	龍谷大学 龍谷ミュージアム	2/13
典籍	重文 木造阿弥陀如来立像附 阿弥陀如来印仏 (大通寺所蔵)	81	東京大学史料編纂所	2/20～23
典籍	重文 木造阿弥陀如来立像附 阿弥陀如来印仏 (大通寺所蔵)	81	東京大学史料編纂所	2/28
典籍	重文 木造阿弥陀如来立像附 阿弥陀如来印仏 (大通寺所蔵)	81	東京大学史料編纂所	3/5
聖教	国宝 華嚴還源觀疏鈔補解并序	1	個人	3/8
聖教	国宝 解脫門義聴集記 第一～十 国宝 華嚴信種義聞集 第一～四	14	個人	3/12
郷土資料	鎌倉江ノ島大山新板往来双	1	個人	3/26
書跡・典籍	重文 連歌懷紙	5	大東急記念文庫	3/27
聖教	国宝 華嚴見聞集 他	44	個人	7/19、7/20 8/26～28 9/10、9/11、 9/15、9/19
聖教	国宝 戒本見聞集 他	67	個人	2/11、2/14、 2/26～28 3/4～6
聖教	国宝 〔教誡義抄〕 国宝 四分律注比丘尼戒本 国宝 〔三種浄戒幽賛尺云〕 国宝 円宗綱義	6	個人	2/27、2/28

(4) 転載許可 (申請件数24件)

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
聖教	国宝 御正流尊法奥書 (302 函3)	1	令和7年4月4日	関東学院大学国際文化学部	台湾輔仁大学主催MOOC (Massive open online course) のうち「日本文化概論」(令和7年9月開講予定)
歴史資料	重文 日本図	1	令和7年4月13日	南日本新聞社	日刊紙『南日本新聞』の論文(「南日本文化財研究」(41号、2024年)に収録されている日本図に関する論文(東條広光「中世西日本の境界領域と海流」―「平家物語」と「吾妻鏡」に記された「キガイガシマ」の領域を分断する黒潮と称名寺蔵(神奈川県立金沢文庫保管)の日本図に描かれた海流)を紹介する記事(令和7年4月中刊行予定)
郷土資料	武陽金沢八景略図 (K292.1-57E)	9	令和7年5月5日	関東学院大学国際文化学部	台湾輔仁大学主催MOOC (Massive open online course) のうち「日本文化概論」(令和7年9月開講予定)
聖教	国宝 華嚴円融懺 (277 函64)	1	令和7年5月16日	仏教文化コンテンツ開発院	①義相和尚降誕1400周年記念学術文化祭の舞台背景およびポスター(開催予定日:令和7年10月24日) ②義相和尚降誕1400周年記念学術文化祭の学術発表資料集表紙(発表予定日:令和7年5月31日)
聖教	国宝 華嚴円融懺 (278 函67)	3	令和7年5月30日	仏教文化コンテンツ開発院	義相和尚降誕1400周年記念学術文化祭における学術発表予稿集掲載論文(発表予定日:令和7年5月31日)
聖教	国宝 『華嚴演義鈔會解記』(1函1～5、2函1～5)	0	令和7年6月12日	個人	『華嚴經大疏玄文随疏演義鈔會解記』、令和8年12月31日(刊行予定)
郷土資料	『金澤百景』 (No12, 17, 27, 36, 56, 60, 61, 62, 73, 74, 79, 99)	12	令和7年7月2日	関東学院大学国際文化学部	関東学院大学オープンキャンパスにおける学生発表資料、令和7年7月13日(12:00～12:40/15:00～15:40。それぞれ15分程度)
古文書	国宝 金沢貞顕書状 (S482/K157)	4	令和7年7月10日	鎌倉市教育委員会(鎌倉歴史文化交流館)	東アジア文化都市2025企画展「海でつながる東アジアと鎌倉」(会期:令和7年9月20日～11月29日)における解説パネル及び展覧会図録(令和7年9月20日刊行)
絵画	十六羅漢像(うち第十二尊者那伽犀那)	1	令和7年8月6日	蘭州交通大学	『宮内庁本 貫休「十六羅漢図」研究』中国社会科学出版社、令和8年5月30日刊行(予定)
聖教	国宝 華嚴円融懺 (277 函64)	5	令和7年8月19日	淑明女子大校	①「日本に伝わる『法性偈』の旋律復元試論 ― 称名寺所蔵『華嚴円融懺』左博士楽譜を中心に ―」『国楽院論文集』第52号、韓国国立国楽院、令和7年10月30日(刊行予定)…資料5件を掲載予定。 ②「日本の声明を通して見る新羅の梵唄 ― 称名寺所蔵『華嚴円融懺(法性偈)』楽譜を中心に ―」『韓国音楽研究』第78号、韓国国楽学会、令和7年12月31日(刊行予定)…資料2件(称名寺聖教(277 函64)『華嚴円融懺』、称名寺聖教(278 函67)『華嚴円融懺』)を掲載予定。
古文書	阿弥如来印紙背文書 (旧高野山伝来)	2	令和7年9月18日	University of Edinburgh	Halle O' Neal, Dead Letters: Reuse, Recycling, and Emotions in Japanese Buddhist Manuscripts, Harvard University Asia Center, September 2026(Expected date of publication)
聖教	国宝 華嚴円融懺 (277 函64)	3	令和7年10月1日	東國大校 藝術大學 韓國音樂科	尹昭喜「義相大師 法性偈と韓・日 佛教音楽 -日本 金澤文庫 声明博士を通して-」(『韓國佛教學』116号、韓國佛教學會、令和7年11月30日発行予定)
書跡	国宝 文選集注 卷六十六	3	令和7年10月9日	寧波市天一閣博物院	①Tianyi Talk 講演会(8月27日オンライン開催、講師:貫井裕恵)概要の記事・長編動画・短編動画 掲載媒体:天一閣 公式WeChat 公式アカウント ②Tianyi Talk 講演会(8月27日オンライン開催、講師:貫井裕恵)概要記事 掲載媒体:「寧波文苑」公式WeChat アカウント(URL:https://www.tianyige.com.cn) ①②とも10月9日～10月17日公開予定
古文書	国宝 金沢貞顕書状 (S601/K283)	1	令和7年10月9日	慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫	令和7年度期道文庫講演会(講師:東大寺ミュージアム館長 湯山賢一氏)のポスター・チラシ(令和7年10月下旬発行予定)

聖教	国宝 最勝光院修二月指図 (297 函 34)	1	令和 7 年 10 月 21 日	中央公論美術出版	藤原重雄『縁起絵・行事絵を読むー中世絵画史料論』収録論文「第 4 章 最勝光院御所障子絵の基本史料」(中央公論美術出版、令和 7 年 11 月刊行予定)
絵画	国宝 北条実時像	5	令和 7 年 11 月 27 日	株式会社金沢シーサイド FM	金沢シーサイド FM 発行情報誌『236』(ニールソン・クロック)、令和 7 年 12 月 1 日～令和 8 年 3 月末日冬号刊行予定
古文書	相模原市指定 光明寺文書『上杉朝良書状』	1	令和 7 年 12 月 2 日	世田谷区政策経営部政策企画課	『世田谷区史 中世編』(令和 8 年 3 月刊行予定)
古文書	国宝 伝法灌頂真摩支度案 (K5971/S2722)	3	令和 7 年 12 月 10 日	内藤記念くすり博物館	2026 年企画展図録「くすり」と医療のたどった道ー古代から江戸までの病との闘いー(仮)」(令和 8 年 4 月 20 日刊行予定)
古文書	国宝 金沢貞顕書状 (K102/S437)	4	令和 7 年 12 月 17 日	慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫	慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫の動画サイトにて、12/5 開催の講演会『聖教料紙を考える』(講師:湯山賢一氏)を期間限定配信(令和 7 年 12 月下旬～令和 8 年 1 月上旬より約 1 カ月限定公開)
郷土資料	「金沢百景」No. 15, 17, 36, 55, 62, 81, 88, 95, 96, 97	23	令和 7 年 12 月 19 日	個人	NPO 法人横濱金澤シティガイド協会の第 17 期ボランティアガイド研修プログラムにて使用するガイド資料に掲載
古文書	重文 武蔵国鶴見寺尾郷絵図	1	令和 7 年 12 月 26 日	伊勢崎市教育委員会	『湘名荘遺跡ガイドブック・それ行け荘園探偵団』(伊勢崎市・伊勢崎市教育委員会発行、令和 8 年 3 月 15 日刊行予定)
古文書	国宝 鎌倉将軍家下知状案 (K5318/S55)	1	令和 7 年 12 月 26 日	大学情報センター株式会社	立命館大学 2026 年度大学院入試(博士課程前期課程)試験問題。過去問として大学窓口閲覧用、大学ホームページに 2 年間公開(2026/5/19～2028/5/18)
絵画	重文 審海像(一山一寧賛)	1	令和 8 年 2 月 18 日	共立女子大学	『茶の湯文化学』第 45 号 シンポジウム発表概要「中世鎌倉における唐物受容」(梅沢恵著、令和 8 年 3 月刊行予定)
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版(復刻)『金沢八景』8 枚組	8	令和 8 年 3 月 31 日	伊佐早オンドリ会	『伊佐早[諫早]オンドリ会』会報誌(令和 8 年 4 月刊行予定)

(5) 翻刻許可 (申請件数 4 件)

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
聖教	国宝 千秋八講初日表白 (335 函 94)	1	令和 7 年 8 月 19 日	個人	『駒澤大学仏教学部論集』第 56 号 (令和 7 年 10 月 31 日刊行予定)
聖教	国宝 浄土宗法語 (111 函 4 番)	1	令和 7 年 11 月 28 日	浄土真宗本願寺派総合研究所	浄土真宗総合研究』19 号(浄土真宗本願寺派総合研究所監修、令和 8 年 3 月下旬刊行予定)
聖教	国宝 室生山仏隆寺鐘銘 付堅恵位記事	1	令和 7 年 12 月 12 日	駒澤大学	『寺院史研究』17 号(寺院史研究会発行、令和 8 年 3 月 31 日刊行予定)
聖教	円満鈔	1	令和 8 年 1 月 23 日	慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫	『斯道文庫論集』第 60 輯(慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫発行、令和 8 年 3 月刊行予定)

15 閲覧室利用状況

(1) 図書閲覧室利用統計 開室 286日

入 室 者 数	6,323人	レファレンス件数	275件	書庫出納冊数	1,307冊
---------	--------	----------	------	--------	--------

(2) 図書受入状況

受入図書合計	963冊	蔵書総数	75,932冊
--------	------	------	---------

(3) コピーサービス利用状況

利 用 者 数	541人	利 用 枚 数	11,958枚
---------	------	---------	---------

16 学芸員の調査活動および研究成果

[凡例]

①執筆

- 論文
- 研究ノート
- 資料紹介
- 著作（単行本・共著）
- 報告書（文化財調査・共同研究）
- 書評
- 図録（総説・概説・解説）
- 解説

②調査研究活動

- 調査活動
- 委託活動

③学会発表等

④委託事業（外部での講座・講演会）

（１）向坂卓也（文庫長）

①執筆

○図録等

- ・特別展図録『国宝に見る 薬と食べ物』 2025. 7

○解説小冊子

- ・補助解説冊子『国宝に見る 薬と食べ物』 2025. 7

④委託事業

- ・横浜国立大学総合講義（鎌倉・金沢を知る）講師 2025. 9. 30

（２）道津綾乃（学芸課長）

①執筆

○図録

- ・『神奈川県立金沢文庫所蔵 徒然草コレクション全点カタログ』 2025. 5
- ・特別展『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』 2026. 3

②調査研究・社会的活動

○調査活動

- ・称名寺所蔵聖教 追加調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「禅律拠点寺院蔵書の保存と聖教書誌学構築のための調査研究—両足院と称名寺を中心に」（研究代表・高橋悠介、2025～2030）における称名寺聖教調査

④委託事業

- ・横浜国立大学総合講義（鎌倉・金沢を知る）講師 2025. 10. 21
- ・招待講演「『坐禅儀』について」講師（建長寺布教師勉強会、2025. 11. 18）

（３）瀬谷貴之（主任学芸員）

①執筆

○図録『金沢八景みほとけ巡礼—仏像からよみとく金沢の歴史—』（神奈川県立金沢文庫、令和7年9月）

総論「金沢八景みほとけ巡礼—仏像からよみとく金沢の歴史—」

作品解説「菩薩坐像」（龍華寺）ほか38件

○論文・解説

「旧北大路魯山人本『諸尊図像集』明王部断簡 無能勝明王（三面四臂）」（『金沢文庫研究』356、令和8年3月）

②調査研究活動

○科学研究費

・研究分担者

令和4～7年度基盤研究（A）「宗教テキスト文化遺産アーカイヴズ創成学術共同体による相互理解知の共有」
研究代表者：龍谷大学 阿部泰郎

令和4～7年度基盤研究（B）「背後世界との関係を媒介する仏像の研究—納入品と立地に着目して」
研究代表者：早稲田大学 川瀬由照

③委託事業

○文化財保護審議会委員等

- ・横須賀市文化財保護審議会委員（担当：彫刻・工芸）平成28年6月～
- ・葉山町文化財保護審議会委員（担当：美術工芸）平成29年7月～
- ・町田市立国際版画美術館美術資料収集委員会委員 平成29年7月～

○講師等

- ・公益財団法人常陽芸文センター非常勤講師（継続）

(4) 貫井裕恵 (学芸員)

①執筆

○論文等

- ・「寺社復興の歴史叙述」『仏教文学』50、2025. 9
 - ・「「漣返」小考」『古文書研究』100、2025. 12
 - ・「金沢文庫本一流離う本の物語—によせて」『蓬左』110、2026. 1
 - ・「中世東国「茶の湯」以前—称名寺所蔵史料を紐解く—」『茶の湯文化学』45、2026. 3
 - ・「大通寺所蔵阿彌陀如来大通寺所蔵重文阿彌陀如来立像像内納入文書の研究と翻刻」『金沢文庫研究』356、2026. 3
- *大通寺所蔵阿彌陀如来立像像内納入文書研究グループとして

○図録等

- ・『金沢文庫本一流離う本の物語—』神奈川県立金沢文庫、2025. 11 (企画・編集・総説・コラム・作品解説) *名古屋市蓬左文庫との共編
- ・『金沢文庫文書ハンドブック』神奈川県立金沢文庫、2024. 11 (部分解説)
- ・『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』神奈川県立金沢文庫、2026. 3 (作品解説)

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺所蔵聖教資料調査
- ・金沢文庫文書史料調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B)「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」(研究代表・高橋悠介、2020～2025)における唱導資料の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021～2026)における国宝 金沢文庫文書データベースの入力・校正および同史料群の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B)「中世制作 寺社縁起類の領域横断的研究—形態・様式・機能・表現からの分析と目録作成」(研究代表・大橋直義、2024～2028)における調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「AI技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」(研究代表者・横内裕人、2025～2026)における調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「東寺旧蔵文書群の復元的研究」(研究代表者・富田正弘、2025～2026)における調査・研究

○委託活動

- ・「鎌倉時代の茶会—ようこそ—国宝が語る鎌倉の茶—」(日本文化にしたしむひととき(横須賀市) 2025. 5)
- ・「中世東国「茶の湯」以前—称名寺所蔵史料を紐解く—」(茶の湯文化学会大会、2025. 6)
- ・「金沢文庫本の形成と伝来—漢籍の位相—」(Tianyi Talk (天一閣) *日中同時通訳、2025. 8)
- ・「鎌倉時代の茶会—ようこそ—」(鎌倉長生会講演会、2025. 12)
- ・「書物とレガリア—金沢北条氏から尾張徳川家へ、金沢文庫本の歩み—」(徳川美術館特別講演会、2026. 2)
- ・「金沢文庫本とは?」(名古屋市蓬左文庫ミニ講座〈ゲスト出演〉、2026. 3)
- ・神奈川県立横須賀高等学校SSH(継続) くずし字AIを用いたデジタルアーカイブの利活用(国宝 金沢文庫文書データベースの利活用を事例に) (指導)

③委託事業

○非常勤講師

- ・日本女子大学 非常勤講師(継続)
- ・法政大学 兼任講師(継続)

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B)「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」(研究代表・高橋悠介、2020～2025) 研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021～2026) 研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B)「中世制作 寺社縁起類の領域横断的研究—形態・様式・機能・表現からの分析と目録作成」(研究代表・大橋直義、2024～2028) 研究分担者
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「AI技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」(研究代表者・横内裕人、2025～2026) 共同研究員
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「東寺旧蔵文書群の復元的研究」(研究代表者・富田正弘、2025～2026) 共同研究員

(5) 三輪眞嗣 (学芸員)

①執筆

○論文等

- ・「中世における律僧集団の展開・変容と東国仏教」『歴史学研究』1067号 2025. 10
- ・「長老坊の絵画—鎌倉幕府奉行人島田氏と律僧」『興風』37号 2025. 12
- ・「弁曉草の伝来と東大寺知足院—湛睿『古題加愚抄』紙背文書の研究—(上)」『金澤文庫研究』356号 2026. 3

○著作(単行本)

- ・三輪眞嗣『中世東大寺の僧団と社会』、塙書房 2026. 1

○書評

- ・三輪眞嗣「永村眞著『中世寺院のネットワーク 文書・記録と聖教から』」『日本歴史』933号 2026. 2

○図録等

- ・『国宝に見る 薬と食べ物』神奈川県立金沢文庫 2025. 7 (コラム「中世律院の食をめぐって」)
- ・『金沢文庫文書入門ハンドブック』神奈川県立金沢文庫 2026. 1 (企画編集、執筆)
- ・『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』神奈川県立金沢文庫、2026. 3 (作品解説 10 点)

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺聖教・金沢文庫文書の調査・研究
- ・高部屋神社所蔵經典調査
- ・日本学術振興会科学研究費若手研究「律僧集団の展開から見た中世東国仏教成立史」(研究代表者・三輪眞嗣、2024～2028)における久米田寺、東大寺、称名寺伝来史料および関連史資料の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中近世律宗系寺院における宋仏教の受容と継承に関する総合的研究」(研究代表者・西谷功、2024～2027)分担研究者における中世律院伝来史料の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「東大寺における資料アーカイブ情報の統合と資料秩序の復原によるプロソポグラフィ研究」(研究代表者・横内裕人、2024～2026)における東大寺貴重書の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021～2026)における国宝 金沢文庫文書データベースの拡充に向けたデータ入力・整理作業および同文書群の史料学的研究

③学会発表等

○学会発表

- ・「中世における律僧集団の展開・変容と東国仏教(2025 年度歴史学研究会大会日本中世史部会第 3 回準備会)」『歴史学研究会日本中世史部会』、2025. 4
- ・「中世における律僧集団の展開・変容と東国仏教(2025 年度歴史学研究会大会日本中世史部会第 4 回準備会)」『歴史学研究会日本中世史部会』、2025. 5
- ・「中世における律僧集団の展開・変容と東国仏教(2025 年度歴史学研究会大会中世史部会)」『歴史学研究会中世史部会』、2025. 5

④委託事業

○非常勤講師

- ・関東学院大学 非常勤講師(継続)

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費若手研究「律僧集団の展開から見た中世東国仏教成立史」(研究代表者・三輪眞嗣、2024～2028) 研究代表者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中近世律宗系寺院における宋仏教の受容と継承に関する総合的研究」(研究代表者・西谷功、2024～2027) 分担研究者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「東大寺における資料アーカイブ情報の統合と資料秩序の復原によるプロソポグラフィ研究」(研究代表者・横内裕人、2024～2026) 分担研究者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021～2025) 分担研究者
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「AI 技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」(研究代表者・横内裕人、2025) 共同研究員
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「東大寺宗性関係聖教のアーカイブ情報統合による中世寺院史料の多角的活用」(研究代表者・坂東俊彦、2025) 共同研究員

(6) 櫻井唯(学芸員)

①執筆

○論文等

- ・「中世東国の律院における四宗兼学」『駒澤大学仏教学部論集』56 号、2025. 12

○図録等

- ・『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』神奈川県立金沢文庫、2026. 3 (作品解説 7 点)

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺所蔵聖教 追加調査
- ・日本学術振興会科学研究費若手研究「寺院資料調査に基づく中世華嚴教学史の再構築——禪宗との交渉を中心に」(研究代表者・櫻井唯、2025～2029)における称名寺所蔵湛睿稿本および関連文献の調査・研究

③学会発表等

- ・「中世東国の律僧における「兼学」」歴史学研究会 2025 年度大会援助報告会、2025. 4
- ・「靑山氏「지엄의 불타관(智儼の仏陀観)」に対するコメント」義相誕生 1400 周年記念国際学術大会 東アジア華嚴思想の成立と継承：智儼から義相・法蔵へ(韓国・東国大学)、2025. 10

④委託事業等

○非常勤講師

- ・駒澤大学 非常勤講師(継続)

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費助成事業若手研究「寺院資料調査に基づく中世華嚴教学史の再構築——禪宗との交渉を中心に」(研究代表者・櫻井唯、2025～2029)

(7) 山口啄実 (学芸員)

①執筆

○図録等

- ・特別展『国宝に見る 薬と食べ物』神奈川県立金沢文庫、2025. 7 (コラム)
- ・『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』神奈川県立金沢文庫、2026. 3 (作品解説 11 点)

②委託事業等

○科学研究費・外部助成金

- ・蓮華寺佛教研究所 (主催) / 能満寺 (後援) 2025 年度「仏教と社会に関する研究助成」
「中世後期禅宗における祖師信仰の基礎的研究」 (研究代表者・山口啄実、2026. 04～2028. 03)

(8) 佐藤優 (学芸員)

①執筆

○論文

- ・「中世風神雷神像の意味と図像継承に関する研究—観音関係を中心に—」『鹿島美術研究』年報第 42 号別冊、2025. 11

○図録等

- ・『金沢文庫本—流離う本の物語—』神奈川県立金沢文庫、2025. 11 (コラム、作品解説 9 点)
- ・『至高の宝蔵—金沢北条氏の遺した国宝—』神奈川県立金沢文庫、2026. 3 (作品解説 13 点)

②調査研究活動

○調査活動

- ・福井・大善寺木造黒漆塗厨子調査

17 資料一覧

令和8年3月31日現在

区 分		数 量	内 容
称名寺 寄託資料	【国宝】 称名寺聖教 金沢文庫文書	聖教 16,692点 (13,027+追加3,573+ 古文書附92) 古文書 4,149通 計 1件 20,841点	〔称名寺聖教〕 称名寺に伝来した聖教（鎌倉～明治時代にわたって製作・収集された仏教典籍および金沢文庫旧蔵本） 〔金沢文庫文書〕 称名寺伝来の古文書および聖教の紙背から取り出され、文書として修理された鎌倉時代～戦国時代の文書群
	称名寺所蔵聖教	1件 8点	令和6年度新たに寄託された『言泉集』等
	【重要文化財】 宋版一切経	3,486帖 (附一切経目録1幅) 計 1件 3,487点	中国（南宋）で出版された折本装の一切経（大蔵経：経律論にわたる仏典を集成したもの）。弘長元年(1261)、北条実時が称名寺に施入。後世の補写を含む。
	美術工芸品	208件 366点	称名寺に伝来した絵画・彫刻・工芸・書跡等 178件329点（単独で国宝・重要文化財・県・横浜市指定の品あり。28件89点が国指定重要文化財。） 戦前に大橋新太郎が寄進した美術品 30件37点の合計。
	小計	211件 24,702点	(注) 本表は平成29年4月4日に更新された称名寺との寄託契約書（20年毎）記載の点数に、令和6年度新寄託分を加算した。
県有財産資料	古 書	35件 53点	『往生講私記』の他、散逸した旧蔵本の収集による
	古 文 書	17件 21点	『金沢称名寺文書』他、散逸した旧蔵本の収集による
	美術工芸品	43件 43点	『徒然草屏風』ほか
	写真複製資料 (デジタル写真本)	7,322件 9,463冊	「庫内本」（聖教389～398函のデジタル複製本を追加）
		256件 1,302冊	金沢文庫・称名寺から流出した「庫外本」の複製
		264帖・3,899カット	宋版一切経1函1号～15函5号までのデジタル写真
	文 献 資 料 (図書)	75,932冊	中世における歴史・文化・芸術など人文科学に関する研究に必要な参考資料
	逐次刊行物 (雑誌)	2,048タイトル	大学・博物館の紀要等、歴史・文化に関する研究に必要な逐次刊行物資料
	歴 史 資 料	335件 1,081点	東門前稻荷社関係史料(11件12点)、伊藤博文関係資料(168件240点)、船越永島家資料(1件3点)、大般若経(1件1点)、近江八景(1件8点)、古写真(1件6点)、周延画「名勝美人會 武蔵金澤」1件1点、社寺明細図(6件7点)、芹澤家資料(133件133点)、山田善一拓本コレクション(1件352点)、山口家文書(1件1点)、『諸尊画像集』明王部 不動明王像断簡(1件2点)、大橋新太郎肖像写真(1件1点)、金沢大橋家関係資料(2件6点)、金沢文庫古典保存会資料(5件101点)、山崎成位資料(1件207点)
	小 計	93,842点	(注) 図書の中にも古文書・浮世絵等、文化財と分類しうる資料を含むが、区別することが困難なため編入していない。
合 計		118,544点	

18 寄託資料一覧

※指定文化財のみ掲載。

資 料 名	寄 託 者
重要文化財 地藏菩薩坐像印眷作 像内納入品 (13件67点)	長福寺(福島県いわき市)
重要文化財 阿彌陀如来立像 像内納入文書 (81枚)	大通寺(大阪市天王寺区)
神奈川県指定重要文化財 阿彌陀三尊像 像内納入文書 (15点)	宝樹院(金沢区)
横浜市指定文化財 絹本著色 両界種子曼荼羅 (2幅)	薬王寺(金沢区)
横浜市指定文化財 宝生寺聖教 (1,910点)、宝生寺印信集 (1巻)、 印融授与覚日伝法許可状 (1通)	宝生寺(南区)
横浜市指定文化財 両界曼荼羅 (2幅)	弘明寺(南区)
横浜市指定文化財 脱活乾漆造菩薩坐像 (1軀)、木造阿彌陀如来坐像 (1軀)、 木造弥勒菩薩坐像 (1軀)、 木造弥勒菩薩坐像納入文書 (一括)、木造地藏菩薩坐像納入品 (一括)、 木造大日如来坐像納入品 (一括)、 絹本著色不動明王立像 (1幅)、絹本著色融辨和尚像 (1幅)、 刺繍諸尊集会図 (伝十三仏図、1面)、木造龍頭・鷄首 (9個)、 【龍華寺聖教】のうち「血脉類集記」「図像抄」など (52点)	龍華寺(金沢区)
横浜市指定文化財 薬師如来立像・木造日光・月光菩薩立像 (3軀)	太寧寺(金沢区)

19 指定文化財一覧

(1) 指定文化財一覧

令和8年3月31日現在

区 分	国 宝	重要文化財	重要美術品	神奈川県指定 重要文化財	横浜市指定 有形文化財	計
絵 画	1件 4点 (附 1点)	6件 32点		8件 9点		15件 46点
彫 刻		5件 25点		2件 11点		7件 36点
工 芸 品		6件 8点				6件 8点
書跡・典籍	2件20,860点	11件3,510点 (附一切経目錄1幅)	1件 3点		2件 2点	16件24,375点
古 文 書		1件 1点				1件 1点
考 古 資 料		1件 1点				1件 1点
歴 史 資 料		1件 1点				1件 1点
合 計	3件20,865点	31件 3,578点	1件 3点	10件 20点	2件 2点	47件 24,468点

(2) 指定文化財内訳

1 国宝

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1-1 -2 -3 -4 -5	絹本著色 北条実時像 絹本著色 北条顕時像 絹本著色 金沢貞顕像 絹本著色 金沢貞将像 附 絹本著色 顕辨像	1幅 1幅 1幅 1幅 1幅	鎌倉 鎌倉 鎌倉 南北朝 室町	昭和41・6・11 *旧国宝 明治33・4・7指定	絵143

②書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	文選集注	19巻	平 安	昭和30・2・2 *旧国宝 明治43・8・29指定	書211
2	称名寺聖教・金沢文庫文書*	16,692点 4,149通	平安 ～昭和	平成28・8・17	書277

*称名寺聖教・金沢文庫文書：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成28年8月17日官報告示

2 重要文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1 2 3 4 5 6	絹本著色 十二神将像* 絹本墨画淡彩 十六羅漢像 絹本著色 伝北条実泰像 絹本著色 審海像 絹本著色 忍性像 板絵著色 弥勒净土図断片**	12幅 16幅 1幅 1幅 1幅 1面	鎌倉 元 鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉	明治43・8・29 昭和48・6・6 平成元・6・12 平成7・6・15 平成11・6・7 平成22・6・29	絵242 絵1685 絵1889 絵1932 絵1972 絵1316

* 十二神将像：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成23年6月8日官報告示

** 弥勒净土図・弥勒来迎図の本体(壁画)は称名寺金堂所在

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1 2 3 4 5	木造 釈迦如来立像 木造 十一面観音立像 木造 弥勒菩薩立像納入品 厨子入金属製愛染明王坐像 木造 大威徳明王像 運慶作*	1躯 1躯 19巻 1躯 1躯	鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉	大正14・4・24 昭和2・4・25 昭和36・6・30 明治43・8・29 平成20・7・10	彫144 彫145 彫143 彫142 彫3550

* 大威徳明王像・像内納入品：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成27年6月1日官報告示

③工芸品

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1 2 3 4 5 6	金銅装 宝篋印塔 鉸子 玉華鬘 玉簾 葛箱 黒漆 磐架	1基 1双 3面 1張 1合 1基	鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉 鎌倉	昭和35・6・9 昭和41・6・11 昭和41・6・11 昭和41・6・11 昭和41・6・11 平成元・12・30	工2047 工2203 工2204 工2205 工2206 工2525

④書跡・典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	称名寺絵図並結界記	2幅	鎌 倉	明治42・4・5	書331
2	紙本墨書 円覚経	2巻	鎌 倉	大正3・4・17	書339
3	紙本墨書 明儒願文集	1冊	鎌 倉	大正11・4・13	書334
4	弘決外典鈔 卷第一、二、三	3帖	鎌 倉	昭和34・6・28	書1940
5	古今和歌集 卷第一・二残闕	1巻	鎌 倉	昭和36・2・17	書2033
6	卜筮書 卷廿三断簡 (紙背、授菩薩戒儀)	1巻	唐	昭和36・2・17	書2034
7	連歌懷紙	5帖	鎌 倉	昭和36・2・17	書2042
8	宋版一切経 附 版本一切経目録	3,486帖 (1幅)	南宋・鎌倉	平成9・6・30	書2500
9	紙本墨書 建春門院中納言記 (「たまきはる」県有資料)*	1帖	鎌 倉	昭和11・5・6	書322
10	法曹類林断簡	1巻	鎌 倉	平成14・6・26	書2520
11	宋版 南史 (400函24号含む)	3帖6紙	南 宋	平成18・6・9	書2541

*県有資料「建春門院中納言記」……平成11年2月18日、中村禮子氏より寄贈

⑤古文書

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	武蔵国鶴見寺尾郷絵図 (県有資料)	1幅	南北朝	平成17・6・9	文195

⑥考古資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	青磁壺	1合	元	昭和43・4・25	考297

⑦歴史資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	日本図 (遠江、越後以東欠)	1紙	鎌 倉	昭和62・6・6	歴37

3 重要美術品

書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	
1	古文書 (武本氏旧蔵 県有資料)	3巻	鎌 倉	昭和10・8・3	

4 神奈川県指定文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	絹本着色 僧形八幡神像	1幅	鎌 倉	昭和42・2・3	県絵20
2	絹本着色 伝南山和尚像(道宣律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵21
3	絹本着色 伝靈芝和尚像(元照律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵22
4	絹本着色 種子愛染明王図	1幅	鎌 倉	昭和42・2・3	県絵23
5	絹本着色 焰摩天曼荼羅図	1幅	鎌 倉	昭和42・2・3	県絵24
6	絹本着色 三千仏像〔三千仏図 甲本〕	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵25
7	絹本着色 千体仏像〔三千仏図 乙本〕	2幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵26
8	絹本着色 高僧像(旧称 伝鑑真和尚像)	1幅	鎌 倉	平成11・2・12	県絵44

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	木造 十大弟子立像	10軀	鎌 倉	昭和29・7・27	県周7
2	木造彩色 僧形八幡坐像	1 軀	鎌 倉	昭和29・7・27	県周6

5 横浜市指定文化財

典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指定番号
1	栄花物語断簡（県有資料）	1 巻	鎌 倉	平成4・11・1	市典4
2	里見梅王丸書状（県有資料）＊	1 通	室 町	平成12・11・6	市古5あ

＊県有資料「里見梅王丸書状…令和4年1月25日、旧所蔵者より寄贈

20 概況・沿革

◇文応元年（1260）ころ	このころ北条実時が菩提寺として称名寺を建立する
◇建治元年（1275）ころ	このころ北条実時が金沢文庫を創立する
◇元弘3年（1333）	北条氏の滅亡により金沢文庫の管理が称名寺に移る
◇慶長7年（1602）	徳川家康が江戸城内の富士見亭文庫に金沢文庫本の一部を移す このころから資料の散逸が著しくなる
◇明治30年（1897）	伊藤博文などの出資で称名寺境内に金沢文庫書見所と石倉を復興
◇大正11年（1922）	称名寺境内、史跡名勝天然記念物保存法（大正8年4月10日、第1条）により史跡に指定される（内務省告示）
〔神奈川県立金沢文庫〕 ◇昭和5年（1930）7月 （県立図書館として設置）	御大典事業として、県費5万円及び大橋新太郎氏寄附金5万円をもって昭和塾（のち社会教育会館）とともに設立し、称名寺から伝来の古書・古文書・美術品の寄託をうけ、文部省から公立図書館の認可を得て発足
◇昭和15年（1940）7月	紀元2600年記念事業として金沢文庫に神奈川県貸出文庫を設置。県下市町村の図書館等に対して、配本を開始する（昭和19年まで継続）
◇昭和30年（1955）4月 （県立博物館として設置）	神奈川県立図書館の新設にともない、博物館法第18条の規定にもとづき運営することとなり、新たに神奈川県立金沢文庫設置条例（昭和30年県条例第9号）及び同使用料徴収条例（昭和30年県条例第10号）を制定
◇昭和47年（1972）	史跡追加指定（県立金沢文庫敷地及び周辺区域）（昭和47年1月31日）
◇昭和48年（1973）7月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（昭和48年県教委規則第8号）により事務長を置く
◇昭和49年（1974）8月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（昭和49年県教委規則第15号）及び神奈川県立金沢文庫組織規則（昭和49年県教委規則第8号）の制定により、管理課・学芸課の2課を置く
◇平成2年（1990）4月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（平成2年県教育委員会規則第4号）により副文庫長を設置
6月	現在地に新館が落成
10月	開館記念式典を挙、一般公開を開始
◇平成16年（2004）3月	文化庁長官より文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認
◇平成17年（2005）11月	11月20日 行幸啓 第25回全国豊かな海づくり大会の後、天皇・皇后両陛下が称名寺御覧の後、神奈川県立金沢文庫へ行幸啓。開館75周年記念特別展「茶と金沢貞顕」を御見学
12月	奈良国立博物館にて特別展「金沢文庫の名宝 鎌倉武家文化の精華」を開催 （平成17年12月3日～平成18年1月15日）

◇平成18年（2006）4月	文部科学大臣より科学研究費補助金取扱規程に規定する研究機関に指定
◇平成20年（2008）4月	仙台市博物館にて特別展「武家文化の精華—金沢文庫・称名寺の名宝—」 〔世界遺産（武家の古都・鎌倉）登録推進〕を開催（4月25日～6月1日）
◇平成23年（2011）2-3月 6月	特別展「運慶」空前の観覧者を集める（会期中総数68,999名） 神奈川県が十二神将像・称名寺聖教の管理団体となる（6月8日官報告示）
◇平成27年（2015）6月	神奈川県が運慶作大威徳明王像（光明院所蔵）の管理団体となる（6月1日官報告示）
◇平成28年（2016）8月17日	「称名寺聖教・金沢文庫文書」、点数を追加し国宝指定。あわせて神奈川県を管理 団体に指定（8月17日官報告示）
◇令和2年（2020）3月31日	国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開開始

21 施設状況

敷地	2,971.42㎡	建物	2,805.86㎡ 本館 2769.86㎡（鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階 地下1階・銅板葺） 〔付属棟 36.00㎡（木造平屋・銅板葺）〕
----	-----------	----	---

22 歳入・歳出

（1）歳入

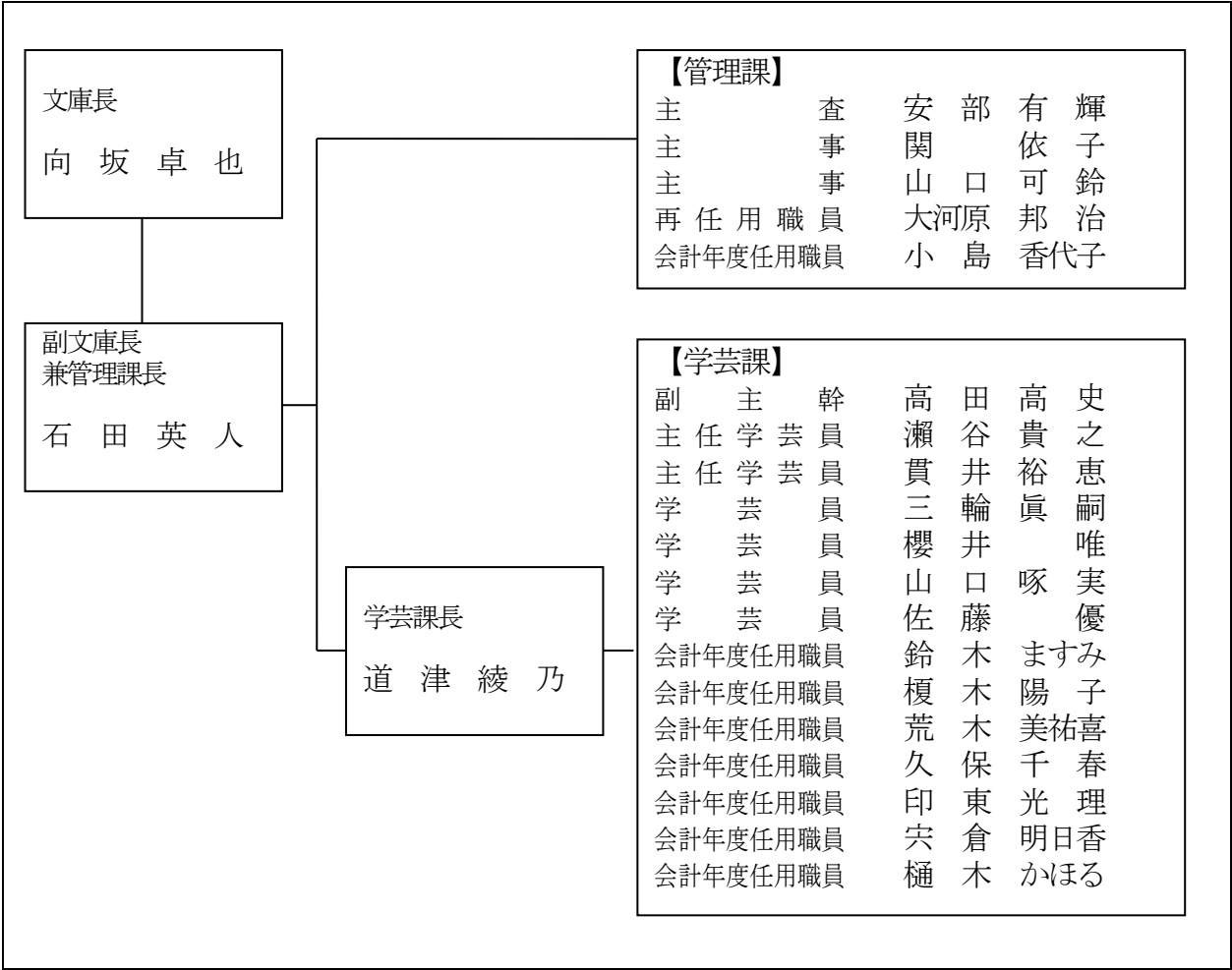
（単位：千円）

科 目	金 額	内 訳
行政財産使用料	163	金沢文庫の使用料
金沢文庫使用料	6,255	金沢文庫の観覧料
図録等売払収入	5,377	展覧会で作成した図録等販売収入
生涯学習講座受講料	232	講座受講料等
図書館等丁費立替収入	32	使用許可に伴う光熱費
科学研究費等補助金間接経費等	1,299	科学研究費等補助金の間接経費
その他（生涯学習課）	247	図書複写料金等
合計	13,605	

（2）歳出（人件費を除く）

（単位：千円）

科 目	金 額	内 訳
維持運営費	29,375	施設の維持管理
金沢文庫事業費	22,283	特別展の開催・各種講座や講演会の開催・ポ スターやチラシ、図録の作成・文化財保存の ための修理、国宝 金沢文庫文書データベ ース公開・運用
県立社会教育施設公開講座事業費	184	生涯学習講座の開催
教育施設維持修繕費	1,674	施設や設備の修繕
教育施設各所営繕費	2,310	施設や設備の修繕
合計	55,826	



〔参考〕日本育英会貸与金の返還免除にかかわる文部省認定研究機関
○文部大臣指定

文大生第339号
神奈川県立金沢文庫

昭和46年1月16日付けで申請のあった標記機関を、日本育英会法施行令第19条第3項第7号の規定による日本育英会貸与金の返還を免除される職をおく研究所として指定します。
昭和46年4月17日

文部大臣 坂田道太 印

〔参考〕科学研究費補助金にかかわる文部省認定研究機関
○文部科学大臣指定

17諸文科振第1298号
神奈川県立金沢文庫

科学研究費補助金取扱規程（昭和40年3月30日文部省告示第110号）第2条第1項第4号の規定により研究機関に指定します。
平成18年4月28日

文部科学大臣 小坂憲次 印

〔参考〕文化財保護法にかかわる文化庁認定公開承認施設
○文化庁長官承認

第107-5号

承認証

文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設であることを証する
承認の期間は令和6年3月4日から令和11年3月3日までとする
令和6年2月1日

文化庁長官 都倉俊一

神奈川県立金沢文庫

*平成16年3月4日より継続

【別表1】令和7年度 古書デジタル撮影一覧表

番	No.	資料名	製本
398	46	〔聖教断簡／機根にまつわる論義の抄物〕	1
398	47	〔聖教断簡／法華經序品釋〕	1
398	48	小供養法	1
398	49	諸要事集下	1
398	50	〔心月輪秘釋〕	1
398	51	〔聖教断簡／憲深ゆかりの受法相傳に関する事書〕	1
398	52	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	53	1 阿彌陀護摩次第	1
398	53	2 六月抄	1
398	54	〔聖教断簡／諸尊法のうち〕	1
398	55	〔聖天頸次第〕	1
398	56	〔聖教断簡／灌頂口決〕	1
398	57	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	58	〔天〕	1
398	59	〔聖教断簡／神供〕	1
398	60	〔勝俱胝院日記〕	1
398	61	〔聖教断簡／那羅延天〕	1
398	62	〔聖教断簡／尊勝力〕	1
398	63	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	64	〔聖教断簡／験記抄出断簡〕	1
398	65	散華并讃頭作法	1
398	66	1 〔聖教断簡／金剛界次第口決〕	1
398	66	2 〔聖教断簡／印明口傳〕	1
398	67	〔聖教断簡／北斗法力〕	1
398	68	〔聖教断簡／受戒安居次第〕	1
398	69	投華大日〔灌頂投華得佛包紙〕	1
398	70	〔聖教断簡／願行第三重大事〕	1
398	71	〔聖教断簡／法會次第書〕	1
398	72	〔聖教断簡／伽陀の作法等〕	1
398	73	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	74	〔聖教断簡／法會の聲明〕	1
398	75	〔聖教断簡／聲明資料、紙背法華經釋〕	1
398	76	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	77	〔聖教断簡／作法次第関係〕	1
398	78	〔聖教断簡／眞言諸流口傳類聚〕	1
398	79	〔聖教断簡／行法大事〕	1
398	80	〔聖教断簡／眞言の大事〕	1
398	81	1 〔聖教断簡／千手觀音儀軌〕	1
398	81	2 〔聖教断簡／求聞持口決〕	1
398	82	〔聖教断簡／孔雀經御修法〕	1
398	83	〔聖教断簡／問答〕	1
398	84	十八道表白〈付如意輪次第〉	1
398	85	〔聖教断簡／瑜祇印に関する口傳、保壽院流〕	1
398	86	〔聖教断簡／阿彌陀にまつわる口傳類聚〕	1

398	87		〔聖教断簡／沙彌覺一書状〕	1
398	88	1	〔聖教断簡／包紙。外側左端に鑑眞と行基の記事あり〕	1
398	88	2	〔聖教断簡／包紙〕	1
398	89		〔聖教断簡／性靈集卷十〕	1
398	90		〔聖教断簡／不動法関係か〕	1
398	91		〔聖教断簡〕	1
398	92		〔聖教断簡／三十番神の神名帳〕	1

合計

50

番	No.		資料名	デジタル撮影
36	1	8	古題加愚抄 第四	1
65	1	19	隨自意抄	1
65	1	20	隨自意抄〈先照高山〉	1
65	1	21	隨自意抄〈不無行布／八識事〉	1
65	1	22	隨自意抄〈唯行無縁〉	1
65	1	23	隨自意抄	1
265	2		華嚴五教章中卷抄出	1
265	3		菩提心論作者事	1
265	4		眷属妙義得略秘決	1
265	5		〔三ヶ願事〕	1
265	6		觀經玄義分聽聞抄	1
265	7	1	〔菩提心論抄 上〕	1
265	7	2	〔菩提心論抄 下〕	1
266	1		〔十三佛種子等次第〕	1
266	3		明静口傳抄〈相生〉	1
266	4		行事抄中四見聞集	1
266	5		行事抄中四見聞集	1
266	6		〔一心三觀口決〕	1
266	7	1	隨自意抄〈真理一多／瑜伽五姓／前三果反易〉	1
266	7	2	隨自意抄〈託事門〉	1
266	7	3	隨自意抄〈芥子須彌〉	1
266	7	4	隨自意抄〈初学戒位分〉	1
266	7	5	隨自意抄〈唯信無解〉	1
266	7	6	隨自意抄〈菩提性起〉	1
266	7	7	隨自意抄〈別教行布〉	1
266	7	8	隨自意抄〈無明因縁〉	1
266	8		先断分別短尺	1
266	9		初中後	1
266	10		胎藏界義解	1
266	11		〔馬鳴調琴頌〕	1
266	12		〔十不二門文心解〕	1
266	13		教誡儀見聞集上	1
267	6	1	愚案抄第一	1
267	6	2	愚案抄第二	1
267	6	3	愚案抄第三	1
299	26		華嚴宗章疏並出題等目錄也	1

合計

32

【別表2】令和7年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
歴史資料	重文 日本図	1	令和7年4月13日	学校法人高宮学園 代々木ゼミナール	2025年度代々木ゼミナール夏期テキスト『局面を打開する日本史＜共通テスト出題形式別対策＞』（令和7年6月11日刊行予定）
絵画	国宝 金沢貞頭像	4	令和7年4月16日	横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館常設展示室歴史劇場「常設展示室紹介映像」の中世展示室の場面（令和7年度中）
工芸	重文 青磁壺	1	令和7年4月18日	株式会社ユニフォ トブレイスインター ナショナル	『2025年度第2回8月 東大本番レベル模試 日本史』（土生株式会社ナガセ（東進ハイスクール）発行、令和7年8月1日刊行予定）
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『小泉夜雨』『洲崎晴嵐』	2	令和7年4月18日	一般社団法人横浜 金沢観光協会	横浜金沢観光協会会報誌「よこかな協会だより」7月、2月発行分（令和7年7月、令和8年2月刊行予定）
古文書	国宝 金沢文庫文書『武蔵国品河湊船帳』（K5603/S251）	1	令和7年4月18日	株式会社NHKエン タープライズ	NHK番組再放送「英雄たちの選択」信長が震えた日～血戦！長島一向一揆～（BS4K：令和7年5月15日（木）20：00～20：59、令和7年5月21日（水）8：30～9：29/BS2K：令和7年5月19日（月）21：00～21：59、令和7年5月28日（水）17：00～17：59）
徒然草 コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和7年4月18日	東京書籍株式会社	令和9年度高等学校用教科書『精選古典探究』『精選古典探究 古文編』『精選古典探究 新版』（東京書籍株式会社発行、令和9年2月発行予定）（令和9年4月1日～令和13年3月31日使用予定）
彫刻	重文 大威徳明王像、大威徳種子等及び梵字千手陀羅尼奥書（光明院所蔵）	2	令和7年4月23日	株式会社新潮社	（株）新潮社発行『運慶講義（仮題）』（山本勉著、令和7年8月27日刊行予定）
絵画	国宝 北条実時像	1	令和7年4月23日	名古屋市蓬左文庫	令和7年度企画展金沢文庫・蓬左文庫交流展「金沢文庫本一流離う本の物語」名古屋市蓬左文庫・徳川美術館・名古屋市博物館発行物（WEB公開含む）、各種ミニコミ誌等展覧会広報媒体
その他	金沢文庫旧館展示室（須弥壇）（写真）	1	令和7年5月10日	神奈川県立図書館	令和7年度企画展示「戦後80年 戦時文庫と戦時下の図書館活動」における展示物のキャプション（展示期間：令和7年5月10日～9月10日）
聖教	国宝 坐禅儀（40函3号）	1	令和7年5月10日	建長寺	『蘭溪道隆遠忌事業にかかる「坐禅儀」和綴製本（仮）』（令和9年10月刊行予定）
徒然草 コレクション	兼好法師像（法印生明印）伝狩野探幽筆	1	令和7年5月10日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日『グッド！モーニング』内コーナー「林修のこぼれ検定スマート」（令和7年5月23日（金）放送予定）
彫刻	重文 大威徳明王像	1	令和7年5月14日	株式会社小学館 サ ライ編集室	月刊『サライ』8月号「大特集 超「仏像」の見かた」（7月9日刊行予定）
聖教	国宝 新請来経等目録（120函15）	2	令和7年6月3日	株式会社 勉誠社	阿部泰朗監修／佐藤愛弓・牧野淳司編『日本中世の宗教世界』所収、高橋悠介「称名寺聖教の形成と鈔写」（令和7年5-6月頃刊行予定）
聖教	国宝 北斗護摩私記（292函58）	2	令和7年6月3日	入間市博物館	『改訂増補 史料で読み解く狭山茶の歴史』（令和7年7月31日刊行予定）
徒然草 コレクション	兼好法師像（法印生明印）伝狩野探幽筆	1	令和7年6月27日	株式会社NHKエン タープライズ	「100分de名著 兼好法師“徒然草”」（全4回）、（初回放送日：平成24年1月4日～1月25日）をNHKオンデマンドにて継続配信、配信延長期間：令和7年9月1日～令和10年8月31日（3年間）
その他	金沢文庫旧館展示室（須弥壇）（写真）	1	令和7年7月25日	神奈川県庁	神奈川県広報テレビ番組「カナフルTV（戦後80年語り継ぐ「いのち」の記憶と平和のバトン（仮題）」（放送日：令和7年8月3日 18：00～18：30、放送後に番組公式YouTubeで見逃し配信予定）
徒然草 コレクション	奈良絵本徒然草 第53段	3	令和7年7月25日	株式会社新学社	『国語活用資料集』（令和8年4月1日刊行予定）
郷土資料	太平記 巻十三	1	令和7年7月30日	株式会社フジテレ ビジョン	フジテレビ「呼び出し先生タナカ」（令和7年8月18日（月）19：00放送予定、放送後1週間Tver無料配信・1年間FOD有料配信）
彫刻	重文 大威徳明王像	2	令和7年8月14日	株式会社プラネッ トライツ	時空旅人別冊「運慶と仏」（令和7年9月3日刊行予定）
その他	金沢文庫旧館展示室（写真）	1	令和7年8月14日	一般社団法人共同 通信社横浜支局	共同通信社加盟社の紙面、ネット掲載予定
彫刻	重文 木造舞楽面 抜頭	2	令和7年8月20日	株式会社プラネッ トライツ	時空旅人別冊「運慶と仏」（令和7年9月3日刊行予定）
彫刻	横須賀市指定 毘沙門天立像	1	令和7年8月20日	横須賀市役所	「よこすかMOVIE」（J:COMでの放映：令和7年9月1日～9月30日、横須賀市公式YouTubeチャンネルでの配信：令和7年9月1日以降）

彫刻	重文 大威徳明王像	1	令和7年8月21日	東京国立博物館	特別展「運慶 祈りの空間―興福寺北円堂」図録 (東京国立博物館、令和7年9月5日発行予定)
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版(復刻)「金沢八景」8枚組	8	令和7年8月21日	横濱金澤シティガイド協会	『横濱 金沢の散歩道』(令和8年1月31日刊行予定)
徒然草 コレクション	兼好法師像(法印生明印) 伝狩野探幽筆	2	令和7年8月22日	株式会社第一学習社	・『カラー版新国語便覧』(令和9年4月刊行予定) ・『新訂総合国語便覧』(令和9年4月刊行予定) ・『広がる古典文法+古文常識』(令和9年4月刊行予定)
郷土資料	武陽金沢八景略図(K292.1-57E)	1	令和7年8月22日	横浜市政政策経営局 シティプロモーション推進室 広報・プロモーション戦略課	横浜市広報テレビ番組(テレビ神奈川)「ハマナビ〜シリーズ18区 いいな!金沢区」(令和7年8月23日放送予定)
徒然草 コレクション	徒然草屏風 銀形蕙斎筆	3	令和7年8月26日	日本経済新聞社	日本経済新聞朝刊「美の料」面(9月28日付、10月5日付)
歴史資料	『江戸名所図会』巻2第6冊「鼻欠地蔵」	1	令和7年8月26日	個人	『句集 塩の道〜武相のあはひ〜』(令和7年10月3日刊行予定)
聖教	国宝 称名寺聖教(265函1号1) 『禪宗詩文集』 紙背文書「源阿書状」	1	令和7年8月26日	埼玉県立嵐山史跡の博物館	①令和7年度企画展「東山道と中世の道」へのパネル展示 ②令和7年度企画展図録『東山道と中世の道』(令和8年1月9日刊行予定)
聖教	国宝 室生山図(297函114)	1	令和7年9月3日	株式会社ネクサス	「新・美の巨人たち」(地上波「テレビ東京系全国ネット」):令和7年10月11日(土)、22時〜22時30分放送予定。衛星放送BSテレ東:令和7年10月18日(土)、23時30分〜0時放送予定)
書跡	聖阿彌状	3	令和7年9月3日	宗教法人 浄土宗(浄土宗事務庁)	『浄土宗研鑽・教化情報誌 和合』11月号(令和7年11月1日発行予定)
古文書	国宝 武蔵国神奈河品河両湊帆別銭納帳(S266/K5624)	1	令和7年9月10日	品川区立品川歴史館	品川区立品川歴史館開館40周年記念特別展「御殿山」展示図録(刊行予定日:令和7年10月11日)
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版(復刻)「金沢八景」より『洲崎青嵐』	1	令和7年9月10日	令和8年金沢区消防出初式実行委員会 事務局	『令和8年金沢区消防出初式リーフレット』(令和8年1月6日刊行予定)
その他	金沢文庫 外観写真	3	令和7年10月8日	303BOOKS 株式会社	「みんなの図書館(仮)」(小峰書店発行、令和8年4月7日刊行予定)
古文書	国宝 氏名未詳書状(S3473/K3510)	5	令和7年10月9日	茂原市立美術館・郷土資料館	『茂原市史資料編Ⅱ(中世)』(令和8年3月刊行予定)
古文書	国宝 氏名未詳書状(S3786/K3681)	2	令和7年10月9日	個人	三輪眞嗣「長老坊の絵画」(『興風』37号、興風談所、令和7年12月刊行予定)
彫刻	伊勢原市指定 伝妙沢不動尊版本	3	令和7年10月11日	伊勢原市地域文化財保存活用協議会	日向薬師宝殿特別展覧会のポスター・チラシ、ホームページ等広報物に掲載(会期:令和7年10月31日〜11月13日、広報開始:令和7年10月初旬予定)
書跡	重文 円覚経(本文の一部、奥書部分)	2	令和7年10月21日	University of Edinburgh	Halle O' Neal, Dead Letters: Reuse, Recycling, and Emotions in Japanese Buddhist Manuscripts, Harvard University Asia Center. (令和8年9月刊行予定)
郷土資料	西湖之八景武之金沢模写図(光伝寺版)(K292.1-74E)	1	令和7年10月21日	個人	会員制学術雑誌『太平餘興』17集(令和7年12月頃刊行予定)
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版(復刻)「金沢八景」より『洲崎青嵐』	1	令和7年10月25日	金沢区木遣雛子連絡協議会	金沢区木遣雛子連絡協議会 第10回発表会プログラム(令和8年5月30日(土)金沢公会堂にて開催予定)
その他	横濱金沢地域の地形の変遷	3	令和7年10月26日	柳井伸二郎税理士事務所	東京地方税理士会横浜南支部『横浜南支部報』(令和8年1月1日刊行予定)
聖教	国宝 称名寺聖教(47函9) 『天台真言二宗同異章』	1	令和7年11月7日	興隆学林専門学校	「仏身論における円密一致の論理構造―『天台真言二宗同異章』と『本理大綱集』―」(塩入法道先生古稀記念論文集『天台仏教の展開と可能性』、法藏館、令和8年3月刊行予定)
徒然草 コレクション	兼好法師像(法印生明印) 伝狩野探幽筆	1	令和7年11月14日	東京書籍株式会社	・令和8年度高等学校「新編言語文化」指導者用デジタルブック、インターネット講座、オンラインテキスト(発行予定日令和8年4月1日、利用期間予定令和8年4月1日〜令和12年3月31日) ・令和8年度高等学校「精選言語文化」指導者用デジタルブック(発行予定日令和8年4月1日、利用期間予定令和8年4月1日〜令和12年3月31日)
古文書	国宝 湛誓書状土代(S3894/K1889)	3	令和7年11月14日	千葉市立郷土博物館	・千葉市立郷土博物館令和7年度特別展「千葉氏と城館」展示パネル ・同図録『千葉氏と城館』(令和8年1月23日刊行予定)への掲載 ・ポスター・チラシ・SNS等の広報使用

聖教	国宝 求聞持〈私〉(333 函 17-1)	1	令和7年11月22日	興風談所	『興風』第37号所収の論文「日蓮修学期についての覚書」(令和7年12月13日刊行予定)
聖教	国宝 浄土宗法語(111 函-4 番)1 丁裏~2 丁表、16 丁裏~17 丁表	2	令和7年12月10日	浄土真宗本願寺派総合研究所	浄土真宗総合研究所監修『浄土真宗総合研究』第19号「日本仏教史における法然浄土教の位置付けについて—称名寺聖教『浄土宗法語』を通して〈付・翻刻〉—(仮題)」(令和8年3月下旬刊行予定)、HPにおいてPDFデータとして公開
歴史資料	重文 日本図	1	令和7年11月18日	長崎大学経済学部	『The Making of the Christian Port of Nagasaki in Global History, 1571-1640』(出版社: Palgrave Macmillan, 令和9年2月1日刊行予定)
古文書	横浜市指定 寶生寺文書『忍祐田昌安塔状』	4	令和7年12月2日	世田谷区政策経営部政策企画課	『世田谷区史 中世編』(令和8年3月刊行予定)
聖教	国宝 室生山図(十一山図)(297 函 114)	1	令和7年12月19日	株式会社クリエイティブ・スイート	『いちばんやさしい 日本建築史入門』(令和8年2月刊行予定)
工芸	神奈川県指定 錦幡および唐櫃のうち大幡	2	令和8年1月9日	TOPPAN 株式会社	web 解説コンテンツ(令和8年4月公開、主としては日向薬師宝城坊宝殿・本堂での体験を想定、日向薬師宝城坊発行のリーフレット、ポスター上にコンテンツを体験できるQRコードを掲載予定)
郷土資料	『明細帳図』八幡神社(西田原村)	2	令和8年2月6日	はだの歴史博物館	企画展「絵図で読む秦野の歴史」展示パネル(会期: 令和7年3月10日から令和8年5月17日)
彫刻	重文 釈迦如来立像	11	令和8年1月7日	中央公論美術出版	『日本戦国史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇一八』(刊行予定日令和8年2月26日)
歴史資料	重文 日本図	1	令和8年1月9日	株式会社アフロ	WEB 問題集『N 高大学受験講座日本史』(株式会社ダウンコ提供、公開期間: 令和8年3月2日~令和12年2月28日)
徒然草コレクション	兼好法師行状絵巻 巻一(部分)	3	令和8年1月9日	岩波書店	『無常の時空: 中世文学の思索と表現』(岩波書店発行、木下華子著、令和8年2月刊行予定)
歴史資料	増田万吉(写真)表裏	2	令和8年1月16日	太地町教育委員会	企画展「舩う移民—紀州、房州、モンレーを結ぶ海の物語」展示パネル、図録(展示開催期間: 令和8年2月21日~3月8日、図録刊行予定日: 令和8年2月5日)
郷土資料	太平記 巻十三	1	令和8年1月23日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日『グッド! モーニング』内コーナー「グッド! いちおし」(令和8年2月5日(木)放送予定、本放送後約1年間YouTubeにてアーカイブ配信予定)
古文書	国宝 伝法灌頂血脈(K6227/S2167)	2	令和8年2月3日	立川市	立川市役所市史編さん室発行『たちかわ物語』21号(令和8年3月13日発行予定)
聖教	国宝 四分律含注戒本疏巻第一(141 函 1-2)	2	令和8年2月3日	香港中文大學文化及宗教研究系(王星逸教授研究室)	『律宗戒学院論教(仮)』(令和8年10月刊行予定)
聖教	円満鈔	1	令和8年1月23日	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	『斯道文庫論集』第60輯「横浜市・寶生寺蔵『円満鈔』—翻刻・解題」(仮)(慶應義塾大学附属研究所斯道文庫発行、令和8年3月刊行予定)
郷土資料	鎌倉物語(K291.4-43/K291.4-43A)	4	令和8年2月3日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日『グッド! モーニング』内コーナー「グッド! いちおし」(令和8年2月5日(木)放送予定、本放送後約1年間YouTubeにてアーカイブ配信予定)
工芸	重文 玉華鬘	2	令和8年2月6日	中尊寺	中尊寺仏教文化研究論集『中尊寺九百年記念事業 国宝迦陵頻伽文華鬘』(中尊寺仏教文化研究所発行、令和8年2月刊行予定)
歴史資料	重文 日本図	1	令和8年2月18日	株式会社河合出版	『2027 大学入学共通テスト過去問レビュー—歴史総合、日本史探究』(株式会社河合出版発行、令和8年5月20日刊行予定)
古文書	国宝 伝法灌頂血脈(K6227/S2167)	2	令和8年3月7日	立川市	立川市役所ホームページ『たちかわ物語』vol. 21(令和8年3月13日発行予定)
聖教	国宝 西域記伝抄(273 函 1-01~19)	30	令和8年3月7日	大阪大学文学研究科	大阪大学古代中世文学会機関誌『詞林』79号「国宝 称名寺聖教『西域記伝抄』翻刻と解題(3)」(令和8年4月20日刊行予定)

特別展
至高の宝蔵
— 称名寺の国宝開帳 —

2025年3月28日(金)~5月18日(日)

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(5月1日を除く)、5月7日(木)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

神奈川県立金沢文庫
Kanagawa Prefectural Kanazawa Bunko Museum
〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142
TEL 045-701-9069 FAX 045-788-1060
https://www.pref.kanagawa.jp/kanaizawa-bunko/index.html

金画展
徒然草
— 連世開帳のたのしみかた! —

5月23日(木)~7月13日(日)

観覧時間 午前10時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(5月27日を除く)、5月28日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

神奈川県立金沢文庫
Kanagawa Prefectural Kanazawa Bunko Museum
〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142
TEL 045-701-9069 FAX 045-788-1060
https://www.pref.kanagawa.jp/kanaizawa-bunko/index.html

特別展
国宝に見る 薬と食べ物

令和7(2025)年7月18日(金)~8月1日(日)

神奈川県立金沢文庫

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(8月4日を除く)、8月5日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

神奈川県立金沢文庫開館95周年特別展
金沢八景みほとけ巡礼
— 金沢の仏像を巡る —

令和7年9月5日(金)~11月9日(日)

神奈川県立金沢文庫

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(11月11日を除く)、11月12日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

「金沢文庫」開設70年記念 特別展
金沢文庫本
— 一流離る本の物語 —

令和7年11月14日(金)~11月18日(日)

神奈川県立金沢文庫

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(11月19日を除く)、11月20日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

特別展
金沢文庫文書の歴史

令和8年1月23日(金)~3月15日(日)

神奈川県立金沢文庫

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(3月17日を除く)、3月18日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

特別展
至高の宝蔵
— 金沢北条氏の遺した国宝 —

令和8年3月20日(金)~5月17日(日)

神奈川県立金沢文庫

観覧時間 午前9時~午後5時30分 (入館は16時30分まで)
休 日 毎週月曜日(5月19日を除く)、5月20日(火)
休 場 神奈川県立金沢文庫
場 所 神奈川県立金沢文庫 第12・13展示室(1階) 観覧料 無料
主 催 神奈川県立金沢文庫
協 賛 神奈川県立金沢文庫

令和8年度金沢文庫事業概要 【令和7年度実績】

発行日：令和8年7月

編集：神奈川県立金沢文庫
〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
電話 045-701-9069 FAX 045-788-1060